広域連携中学生交流洋上体験研修
事業報告書

秦野市・中井町・大井町・松田町・二宮町・清川村

日程：令和6年8月3日（土）～8月5日（月）

目　次

１　あいさつ　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１

２　研修概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４

３　研修生内訳について　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５

４　研修プログラム
⑴　事前研修　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６
⑵　本 研 修　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　８

５　研修レポート　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２０

６　指導主任、指導担当の感想　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４４

７　アンケート結果
⑴　研修生へのアンケート　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４７
⑵　研修生の保護者へのアンケート　・・・・・・・・・・・・・・・・・・５２

資料
〇「望星丸」概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６０
〇実施要項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６１
〇実行委員会規約　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６４
〇運営委員会規約　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６５

１　あいさつ

「令和６年度洋上体験研修事業を終えて」

秦野市長　高　橋　昌　和

本年８月３日から８月５日の日程で行われた中学生交流洋上体験研修が、無事に終了しました。

この事業は、平成１３年度から秦野市の２１世紀記念事業として始まり、２４年目の今年は、秦野市から３６名、中井町から７名、大井町から９名、松田町から４名、二宮町から１１名、清川村から９名、全７６名の研修生に参加いただきました。２泊３日の船上での集団生活を通して、交流と連携を深めることで、自主性、協調性及び他人を思いやる心を養うとともに、体験の重要性を感じることができたのではないかと思います。

今年は天候に恵まれ、波の揺れも比較的穏やかで、スケジュールどおり実施できたと聞いています。新島へ上陸するスケジュールは、令和２年度から拡大した新型感染症や昨年の台風第６号の影響に伴い、今年度５年振りに実施されましたが、新島でのウォークラリー、海水浴などを通じて、「大海原をはじめ、新島の自然や歴史にふれることで、自然のすばらしさ、厳しさを体験する。」という研修の大きな目的を大いに体感することができたと思います。

また、船内や新島で過ごした２泊３日の集団生活では、普段の生活からは想像できない不便さや窮屈さがあり、その生活の中で気づいた新たな発見があると思います。他人を思いやる心、自ら新たな環境に挑戦する勇気、仲間とともに一つのことを成し遂げる楽しさなど、普段の日常生活の中では得ることのできない、貴重な体験として、皆さんの今後の人生に役立つことを期待しています。

そして保護者の皆様には、２泊３日という期間、お子さまが親元を離れ、船上で生活することに不安や心配もあったかと思いますが、本事業の趣旨に賛同いただきましたことを厚くお礼申し上げます。

結びに、望星丸乗組員の方をはじめとした東海大学、実行委員及び関係者の皆様の多大なる御支援に、心から感謝申し上げます。

「洋上体験研修に参加して」

広域連携中学生交流洋上体験研修事業実行委員会
実行委員長　日比　慶久

平成 13 年度から始まった広域連携中学生交流洋上体験研修はコロナによる一時中止をのぞき、今回令和６年８月３日から５日にて第 24 回広域連携中学生交流洋上体験研修事業が実施され無事に終了したことを報告いたします。今年度は５年振りとなる新島へ上陸が出来ました。新島は海が荒れ、晴れていても上陸が出来ないことが多い島の１つである中、今回は、穏やかな透き通った海が広がり、船が揺れることを感じない波のない日が連日続き無事に３日・４日と上陸を果たし当初のスケジュールどおり全てが行うことが出来ました。初日は上陸後、露天風呂につかりすっきりしたあと船に戻り、翌日の洋上フェスティバルの準備を行ったあと、後部甲板にあがり星空観察会が実施されました。４日が新月であり、雲一つ無い快晴の夜であったことから甲板に仰向けになり船の明かりを消した中、暗闇に煌めく星々が眼前に広がりました。２日目はウォークラリーに始まり、海水浴や買い物を楽しみました。海が穏やかで透明度が高く、多くの種類の魚も確認することが出来ました。その後船に戻り洋上フェスティバルの開催となりました。短い時間の中、各班全員が成功させるためよく考え、準備を進め、全員で練習した成果を全力で出し切ってくれました。１つ１つのステップを踏み超えるたび、新しい仲間との交流や絆が深まり、最後は多くの新しい友達が出来ていました。船という特殊な空間における船内生活は人と人の繋がりを育む場でありお互いを尊重しあう場でもあります。ここで得た経験は今後において参加した研修生全員にとって大いに役立つものであると思っています。それは東海大学では４つの力の育成に力を入れています。「自ら考える力」「挑み力」「集い力」「成し遂げ力」洋上体験研修にはこれらすべてを育む要素が含まれており、参加した研修生は知らない間にすべてを実践していると私は今回広域連携中学生交流洋上体験研修事業に参加し強く感じました。

この事業の実施に当たっては、１市４町１村とそれぞれの中学校の御理解、そして東海大学、望星丸の乗組員の皆様の御指導と御協力の賜物であることを強く感じています。裏方となる生涯学習課のスタッフ並びに各市町村の教職員の皆様の支えがあってこそ可能であり、皆様には感謝せざるを得ません。洋上体験研修参加は有償であり、現在の日本経済において物価の高騰やエネルギー資源の高騰は各家庭の家計を逼迫させています。このような中で研修を継続することは難しくなっていく可能性も十分考えられる中、地域の中学生諸君の未来のためにも、これからも継続していただくことを心よりお願いしたいと思います。

今回御協力いただきました皆様に深く感謝いたします。本当にありがとうございました。

「洋上体験研修を終えて」

広域連携中学生交流洋上体験研修事業運営委員会
総括責任者　齋藤　寛

2024 年８月３日から８月５日の２泊３日で、広域連携中学生交流洋上体験研修が東海大学海洋調査実習船「望星丸」で実施されました。今回は、「統括責任者」という立場での参加であるため、無事に全員が清水港へ戻ることに対して、責任の重大さを感じていました。中学生とスタッフの全員が「望星丸」への乗船を完了し、私と研修生は、７月１３日に実施された秦野市での事前研修以来の対面でありましたが、研修生は期待に満ちた表情と不安げな表情が入り混じって見えました。防波堤を過ぎ駿河湾の中ほどへ進むに従って、船体が少し揺れてきました。まもなくすると、昼食の準備時間となり、初めて乗船する中学生とスタッフが 100 名程度で食事をすることになりました。「望星丸」の経験者は、私以外には海洋学部の学生と秦野市のスタッフ数名だけであり、揺れる船での食事の準備と後片付けは容易ではありませんでした。しかし、全員が協力して、何とか昼食が終了しました。初めての経験でも、皆が協力すれば十分に対応できることを改めて実感しました。

船は大きな揺れも無く、新島へ着岸し、楽しみなプログラムがスタートしました。天候にも恵まれて、１日目「露天風呂」、「星空観察」、２日目「ウォークラリー」、「海水浴」、「露天風呂」と予定した企画は順調に実施され、船上生活も慣れ、２日目の夜は、「洋上フェスティバル」が開催されました。研修生によりグループ毎の発表は大変素晴らしかったです。事前研修からわずか 3 回程度の打ち合わせで、それぞれの「スタンツ」をこなしている様子には感心するとともに、順位を付けるのをためらいました。３日目の「海洋観測」も無事終了し、予定していた全ての企画を終え、全員無事清水港へ戻ることができました。

港へ戻る頃には、雲が出てきて、秦野市では雨が降っているとの情報もありました。

今回の洋上研修は３日間とも素晴らしい天気で、皆の日頃の行いの良さが感じられました。わずか３日間でありましたが、体験を通して色々と感じることもあり、大きく成長したことから、この体験を、今後につなげてほしいと思います。

今回の洋上研修を企画して、実施してきた全ての関係者にお礼を述べるとともに、次回の企画にも多くの中学生が参加して体験することを期待したいと思います。

貴重な機会を与えていただき、ありがとうございました。

２　研修概要

【目　的】

⑴　秦野市、中井町、大井町、松田町、二宮町、清川村（以下１市４町１村という。）が市町村の枠を越えて東海大学の望星丸を用船し、中学生の体験研修事業を連携して行う。

⑵　１市４町１村の中学生が船上の集団生活を通じて交流と連帯を深めることにより、自主性、協調性及び他人を思いやる心を養う。また、日頃経験できない洋上生活を行うことで心身を鍛える。

⑶　海洋観測や星空観察、島の歴史や自然にふれあうことにより、自然のすばらしさ、厳しさを体験する。

【事業日程】

⑴　第１回実行委員会：４月１２日（金）
・規約案、実施要項案、研修スケジュール案、事業予算案の協議

⑵　第２回実行委員会：６月１１日（火）
・研修生の決定、運営委員の決定、研修スケジュール案、救急医療対応等について

⑶　運営委員会：６月２７日（木）
・運営委員会スタッフの役割、研修スケジュールの確認

⑷　事前研修：７月１３日（土）
・オリエンテーション、アイスブレイク、班内打ち合わせ

⑸　本研修：８月３日（土）～８月５日（月）

⑹　第３回実行委員会：１１月２１日（木）
・事業報告、決算

【使用船】

東海大学海洋調査研修船「望星丸」１，７７７トン

令和６年度　応募状況について

(1)　男女別

男子	女子	合計
42	34	76

内参加経験有	(18)　人

(2)　学年別

１年	２年	３年	合計
33	33	10	76

(3)　市町村別

秦野市						中井町						大井町					
男	女	1年	2年	3年	計	男	女	1年	2年	3年	計	男	女	1年	2年	3年	計
14	22	16	16	4	36	3	4	5	1	1	7	6	3	5	2	2	9

松田町						二宮町						清川村					
男	女	1年	2年	3年	計	男	女	1年	2年	3年	計	男	女	1年	2年	3年	計
3	1	1	3	0	4	9	2	1	9	1	11	7	2	5	2	2	9

(4)　学校別人数

※( )は応募歴有

	秦　野　市																			
	本町		南		東		北		大根		西		南が丘		渋沢		鶴巻		その他	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1年		2	2		1	1		1	3	1	1	1		1			1	1		
2年		1 (1)							2 (2)		1 (1)	3 (1)	1 (1)		2 (2)	6				
3年		2 (1)										1 (1)								1
合計	0 (0)	5 (2)	2 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	5 (2)	1 (0)	2 (1)	5 (2)	1 (1)	1 (0)	2 (2)	6 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)
	5 (2)		2 (0)		2 (0)		1 (0)		6 (2)		7 (3)		2 (1)		8 (2)		2 (0)		1 (0)	

	中井町				大井町				松田町			
	中井		その他		湘光		その他		松田		その他	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1年	2	3			2	2	1			1		
2年		1 (1)			2 (1)				3 (2)			
3年			1				1	1				
合計	2 (0)	4 (1)	1 (0)	0 (0)	4 (1)	2 (0)	2 (0)	1 (0)	3 (2)	1 (0)	0 (0)	0 (0)
	6 (1)		1 (0)		6 (1)		3 (0)		4 (2)		0 (0)	

	二　宮　町						清　川　村					
	二宮		二宮西		その他		緑		宮ヶ瀬		その他	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1年	1						3	2				
2年	5 (1)	2	1		1		2 (1)					
3年	1 (1)						1 (1)		1			
合計	7 (2)	2 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	6 (2)	2 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	9 (2)		1 (0)		1 (0)		8 (2)		1 (0)		0 (0)	

４　研修プログラム

（1）　事前研修

◆と　き：令和６年７月１３日（土）

◆ところ：はだのこども館　多目的ホール

◆内　容

　齋藤統括責任者のあいさつから始まった事前研修。この日初めて顔を合わせる班員たちはお互い緊張気味。まずは本研修のスケジュールを確認する「オリエンテーション」。そして、仲間と打ち解けるための「アイスブレイク」を行い、班長や室長などの役割を決め、その後、洋上フェスティバルのスタンツ（出し物）の話し合いをしました。

時間	主なスケジュール
９時４０分	開会・あいさつ
９時５５分	オリエンテーション （本研修に向けて）
１０時２０分	アイスブレイク （仲間作り）
１０時４５分	班内打ち合わせ ・班長、副班長の決定 ・室長、副室長の決定 ・洋上フェスティバルのスタンツの相談
１２時００分	閉会、解散

●受付

受付で自分の所属する班を確認します。名前がどこにあるか、探し中。

●齋藤統括責任者のあいさつ

３日間、仲間たちと共に過ごすうえでの心構えをお話しいただきました。

●オリエンテーション
しおりを見ながら、スケジュールや持ち物、船上での注意事項を確認します。

●看護担当からの注意事項
看護担当の職員から、船酔いや熱中症対策の話がありました。

●指導担当紹介
各班で割り当てられる指導担当の先生達が自己紹介をしました。

●顔合わせ
班内ではじめての自己紹介。
まだちょっと緊張気味。

●アイスブレイク
仲間と打ち解けるために、ミニゲームで気持ちをほぐします。

●班内打ち合わせ
本研修２日目の夜に行われる洋上フェスティバルの打ち合わせ。
発表するスタンツを、班のみんなで考えます。

⑵　本研修

【１日目　８月３日（土）】

出発式は、梅雨明け後の快晴。秦野市役所西庁舎駐車場において、秦野市の市長、教育長、内田教育委員（東海大学清水キャンパス長）に参列いただき、研修生の保護者、市町村の職員などに見守られ行われました。

その後、清水港から望星丸に乗船し、新島へ向け出航しました。この日の波は穏やかであったものの、普段体験しない船の揺れに、船酔いする子もいました。ほぼ時間の遅れもなく順調にスケジュールが進み、新島での露天風呂入浴、船上でのデッキディナーを楽しみました。

また、夜には船上において、満天の星空を観察し、自然の素晴らしさを体験しました。

●あいさつ

出発時、秦野市長、日比実行委員長からごあいさつをいただきました。

●中学生交流宣言

１０班の熊澤環さんがみなさんの前で研修への意気込みを宣言しました。

１　日　目	
時間	スケジュール
６	受付
	出発式、秦野市役所出発
７	バス移動
	富士川ＳＡ休憩
８	バス移動
	清水港着、乗船
９	清水港出港（登舷礼）
１０	船内オリエンテーション
１１	昼食 ・冷やしそうめん ・ミニマーボー丼　等
１２	船内見学
１３	下船準備
１４	新島港下船
１５	露天風呂入浴
１６	露天風呂移動・乗船・出港
１７	班内会議
１８	夕食 ・鶏の唐揚げ ・レタスとキャベツのトマトサラダ　等
１９	班内会議
２０	星空観察
２１	航海日誌の記入
	消灯

●出発式での集合写真

●望星丸に乗船
清水港から望星丸に乗船。
住吉事務長から望星丸乗船時の注意事項をご説明いただきました。

●登舷礼
清水港からの出航時に、サイドデッキで登舷礼を行いました！

●緊急招集訓練
船酔いの対応や万一の場合に使用する救命道具の使用方法を教わりました。

●船長のあいさつ
望星丸の豊田船長からごあいさつ。船の仕事に興味をもったきっかけなどのお話をいただきました。

●昼食準備
初めての昼食準備。昨年の経験者がはじめて乗船する研修生に教えてくれたおかげでスムーズに配膳できました！

●船内見学①
船の上には見たことのない物ばかり！乗組員の方々から説明を受けました。

●船内見学②
船内には安全に航海するための設備がたくさんあります。研修生も興味津々！

●新島港下船
下船後、みんなで湯の浜露天温泉を目指します。

●露天風呂入浴①
海辺の露天風呂は、景色も湯加減も最高です！

●露天風呂入浴②
仲良く足湯に入浴。スタッフも一緒に一息つきます。

●夕食準備
メニューは炊き込みご飯、鶏の唐揚げ、レタスとキャベツのトマトサラダ、わかめと卵の味噌汁でした。

●デッキディナー
デッキで夕日や海を眺めながら、ディナーを楽しみます。

●班内会議
２日目の洋上フェスティバルに向けて、班内で打ち合わせです。

●星空観察
この後船の明かりを全部消して星空観察をしました。陸上では味わえない満天の星空は最高の思い出です！

●星空観察
視界いっぱいに星が輝いており、運が良いことに天の川も見ることができました！

●航海日誌の記入
班ごとに水分補給をしながら、今日の一日の反省や明日の目標を話し合いました。

【２日目　８月４日（日）】

２日目は新島へ上陸し、ウォークラリー開始。チェックポイントでは班員みんなで力を合わせながらクイズに挑戦し、ゴールを目指しました。

午後は待ちに待った海水浴。透き通った海に感動し、疲れを忘れて泳ぎました。

夕食後は洋上フェスティバルの始まりです。劇やクイズ、ダンスなど様々なスタンツを班ごとに発表し、みんな練習の成果を存分に発揮できました。

乗組員のクイズ大会も盛り上がりました。

●朝のつどい

朝６時に起床。眠い中、ラジオ体操を行い、心も体もリフレッシュ！

●清掃

朝食の前に、分担して望星丸の清掃を行います。２日目の清掃は、３・４・７班が担当しました。

２ 日 目	
時間	スケジュール
６	起床
	朝のつどい・清掃
７	朝食 ・鮭茶漬け ・桜大根
８	
９	下船・新島港入港
	ウォークラリー
１０	
１１	昼食 ・から揚げ弁当
１２	お土産購入
１３	海水浴
１４	露天風呂入浴
１５	
	乗船・出港
１６	班内会議
１７	夕食 ・カレーライス ・キノコとコーンと ほうれん草のソテー　等
１８	
１９	洋上フェスティバル
２０	
２１	航海日誌・研修レポートの記入
	消灯

●朝食
ウォークラリーや海水浴に備え、腹ごしらえ！

●新島港下船
下船後、班ごとに分かれて行うウォークラリーの注意事項を聞きます。

●新島港で記念撮影

●ウォークラリー出発
ウォークラリースタート！
協力してゴールを目指します。

●長栄寺
最後のチェックポイント到着！
班のみんなで、記念撮影。

●昼食
住民センターにて昼食。
たくさん歩いて汗びっしょり。

●お土産購入
新島の商店でお土産を購入します。名物は牛乳せんべいです。

●新島の海の前で記念撮影

●海水浴
透き通るエメラルドグリーンの海は、とても心に残っています。

●露天風呂入浴
石造りの温泉は、古代ギリシャの神殿をイメージして造られています。

●班内会議
洋上フェスティバル前、最後の班内会議です。

●夕食
この日の献立は、カレーライス、キノコとコーンとほうれん草のソテー、バナナでした。

●洋上フェスティバル①
各班がこれまでの練習の成果を発表！
優勝はどの班かな～？

●洋上フェスティバル②
どの班も素晴らしい発表でした！
洋上フェスティバルで学んだ「協力」することをこれからも忘れずに！

●望星丸乗組員のスタンツ
望星丸乗組員のみなさんによるクイズ大会です。

●優勝は８班！
全員が協力し、相手に伝えたいという気持ちがこもった素晴らしい劇でした。おめでとうございます！

【３日目　８月５日（月）】

あっという間に研修最終日。朝食の後は、３日間お世話になった望星丸へ感謝の気持ちを込めて大掃除をしました。

午前中は乗組員の説明を受けながら、海洋観測を実施。持ってきたカップ麺の容器での水圧実験等を行いました。

帰港式ではお世話になった船長、乗組員の方々へ感謝の気持ちを伝えました。

バス移動を経て、秦野市カルチャーパーク第１駐車場で解散式。２泊３日の洋上体験研修が無事終了しました。

●朝のつどい

今朝も朝日を浴びながら、ラジオ体操でスタート。

●朝食

慣れてきて、配膳の準備や盛り付けもスムーズです。

３ 日 目	
時間	スケジュール
６	起床
	朝のつどい
７	朝食 ・辛子明太子 ・揚げ茄子おろしあんかけ　等
８	
	大掃除
９	
	整理整頓
１０	海洋観測 海洋に関する講話
１１	
１２	昼食 ・チャーハン ・春巻き　等
１３	
	下船準備・清水港到着（登舷礼）
１４	
	帰港式
１５	清水港出発
	バス移動
１６	
	足柄ＳＡ休憩
	バス移動
	秦野市文化会館着
１７	解散式

●大掃除①
お世話になった望星丸。練習学生の指示に従いながら、心を込めて掃除します。

●大掃除②
班ごとに分かれ、丁寧に一生懸命掃除します。掃除場所は、食堂、トイレ、通路等。お世話になりました！

●水圧実験・海洋プランクトンの採取
専用の大きな網で海からプランクトンを引き上げます。

●齋藤統括責任者による海洋クイズ
海洋プランクトンを採取するまでの間、「海」に関するクイズを出題していただきました！

●海洋プランクトンの観察①
海から上がってきたものを小分けにして観察します。

●海洋プランクトンの観察②
顕微鏡に映る映像を見て、詳しく観察しました。みんな初めて見るプランクトンに興味津々です！

●水圧実験①
水圧実験を行った後、自分が入れた容器を探しています。どんな風に変化したかな？

●水圧実験②
元の大きさから３分の１くらいの大きさになりました！

●昼食
最後の昼食です。もうみんな配膳はお手のもの。

●班ごとの反省会
今回の研修で良かった点・改善すべき点を班ごとに相談し、発表しました。

●清水港入港（登舷礼）
全員でサイドデッキに出て、登舷礼を行いました。望星丸ともお別れです。

●齋藤統括責任者あいさつ
齋藤統括責任者から今回の研修の振返りと船に対するお礼を研修生に伝えていただきました。

●帰港式（研修生のことば）
９班の早田楽人さんが、２泊３日お世話になった望星丸の皆さんへお礼のことばを伝えました。

●帰港式（船長のことば）
豊田船長より、研修生に向けて激励のことばをいただきました。

●船上での
集合写真

●解散式
秦野市カルチャーパークでの解散式。日比実行委員長からこれまでの研修を通じてあいさつがありました。

●解散式（研修生のことば）
１０班の瀬古空真さんが、代表して研修生のことばを述べ、３日間の研修を締めくくりました。

５　研修レポート

【１班】

◆A さん

今日が初めての参加で分からないこともあり、不安な気持ちになり、出発日の前日にはやっぱり行きたくないなという気持ちで今回の洋上体験研修に参加しました。しかし、初日が始まり、いざもう一度班の皆と会って話したり、行動したりなどマイナスな気持ちからプラスな気持ちに変わり初日のバスの中からずっと楽しかったです。学んだことは、船についての知識はもちろんだし、班の皆や部屋の皆と楽しく話すことでどんどん話の内容が広がってついそれに夢中になってしまったので、仲間と話しながら協力することは大切だし自分も楽しくなるから初めて会った人や会って数日の人でも自分から話しかけたり、それができなくても班の人と協力したいという姿勢を見せた方がいいということを知った。

◆B さん

私が思うことは２つあります。１つ目は、一番大切だと思う協力です。３日間過ごして、やった洋上フェスティバルで行った○×クイズで協力が出来ていなければ、５位に入ることが出来ていなかったと私は思います。最後の２つ目は、仲間と安全に楽しむことだと私は思います。仲間がいるのといないで相当違うと思います。結論は、仲間が大切だと私は思います。

◆C さん

海のきけんや、海の大切さをしりました。海は自然にあるものだから、いつ大きくなるかも、小さくなるかも分からない。けど、魚や海藻が取れない。だから、無くてはならない存在だと言うことをあらためてしりました。

新たな友達と一緒に泊まったり過したり２泊３日（事前研修も入れると２泊４日）と言うとても短い期間だったけど、研修よりもっともっともーっと仲を深めることが出来て本当に来てよかったし、参加してよかったです！

◆D さん

今回、はじめて洋上体験研修に参加し、いつもとはちがう、かんきょうで、たいへんだったことやワクワクしたことがたくさんたいけんできた。特にじぜんけんしゅうでは、みんなと仲良くなれるか心配だったけど、いろいろな人と話したらなかよくなって、友達がふえ、けんしゅうたのしみになった。１日目、まだしゃべったことのない人たちとしゃべったりして、めちゃめちゃたのしかった。他に、はじめてうごいている船にのって、まえからくるかぜがきもちよかった。夕食のデッキディナーは、夕日がきれいだった。ごはんがとてもおいしくかんじた。よるははじめて会う人とも仲良くできた。いろいろな話してたのしかった。２日目、ウォークラリーのとき、あつくて、とてもつかれたけど、クイズとともににいじまのれきしがしれ、いろいろべんきょうになった。そのあと班みんなでかこんだごはんもおいしかった。よる、クイズをやりもっと班の仲をふかめられ、たのしかった。いいおもいでがつくれました。ありがとうございました。

◆E さん

今回二回目の研修で、１回目では学べなかったところや、さらに大切だということがたくさんありました。学んだことは、友達や班の人たちなどいろんな人に声をかけてみたり、自主的に行動をする。また、人の話をしっかり聞き、行動することが特に学びました。いろんな人に声をかけるのでは声をかけなければ友達ができないし、友達ができなかったら研修がつまらなくおわってしまうからです。人の話をしっかり聞くのでは、聞かなかったら指示が通らないし、困ってしまうことが多くなってしまうということを学びました。感じたことはみんなや先生たちのふんいきがとても良く、楽しかったです。みんなと協力してとても楽しめました。私は今回この研修に来れて、とてもうれしいです。みんなと友達ができ、船や新島のことについたり、今回の研修をいろいろ学んだり感じたりすることができました。

◆F さん

私は、今回初めて参加して、分からないところがいくつもあり、不安な気持ちがありました。でも洋上研修が始まってから、とても楽しく、不安な気持ちはなくなりました。知ってる人もほぼいなかったのでボッチにならないか心配していましたが、話してみたらとてもおもしろくて、とても仲良くなれました。特に班でいるときがみんなおもしろくて、とても楽しい洋上研修になりました。今回の洋上研修で僕は、自分から話かけることの大切さと、団体行動の大切さを知りました。なぜかというと、自分から話かけたら、友達ができるかもしれないからです。最初は勇気がないと無理だけど、話かけられるのを待つより自分から話しかけた方がいいと思いました。団体行動の大切さは、みんなで行動することによる、助け合いや楽しさを学ぶことができました。お金はめちゃ高かったけど、この研修に参加して本当によかったと思いました。

◆Ｇさん

海の大きい範囲でも救助隊が見守ってくれたこと、あさせより深いところに貝や魚がいたこと、海の水がおもったよりも口にはいったこと最初はあまり話さなかったがいまはいっぱい話したこと。今回の洋上体験研修をいく前はいきたくない、つまんなそうと思っていたがいざいくといく前と１８０°気持ちが変わった。

◆Ｈさん

事前研修では、話しかけてもらうのではなく自分から進んで色々な人に話かけることが大切だと感じました。自分から話しかけにいったので洋上体験研修の部屋の子とも気楽に会話をかわすことができました。洋上体験１日目は、船の機械などを学ぶと共に海の危険さも知ることができました。２日目は、みんなの違う意見を、うまくまとめて答えるウォークラリーや、友達との思い出を増やす海や温泉に行きました。ウォークラリーでは普段あまり男子に自分から声をかけられなかったのに自然に好きなことの話をすることができて嬉しかったです。海や温泉は、初めて会った子ともおもしろい話をして、友達との絆も深められました。洋上フェスティバルは９人のやりたいことをまとめて誰がどんなところをいうのかなど１人１人の役割を決めて進めれました。順位はあまりなっとくできなかったのですが、洋上フェスティバルの他に、部屋の子との出会いもあって、とても良い、最高の思い出になりました。

◆Ｉさん

まったく話したこともない人といっしょに生活をしたことがないし人と話すことが自分はとてもにがてなので自分的にはとても良い体験だったなと思いました。とくに洋上フェスティバルです。同じ班の仲間とどんなことをするか考えたりそれをじっさいにやってみたことが一番いいけいけんになったと思いました。ウォークラリーでは、みんなで楽しくクイズに答えたり歩いたりしてすごい楽しかったです。洋上フェスティバルの結果は５位で１位はとれなかったのがとても悲しかったです。

【２班】

◆A さん

研修に参加する前は、不安がたくさんありましたが、徐々に打ち解けて行くにつれ、不安も無くなっていき、楽しくなっていきました。このことから意外となんとかなったという経験をつませてもらいました。さらに、船の上で過ごしたり、海に入ったりすることで、海の危険性と広さを知りました。例えば、おぼれたりなどの危険性もあり、海の綺麗さ、深さなども、海水浴をしている内に感じとり、学びました。他にも班長をやってみて、指示が班員に通りづらい時は、どうすればいいのか、仲間との打ち解け方、配慮での班でのチームワークと分担など社会に出ても使い続けるような体験をさせてもらい、とても有意義な時間を過ごせました。後は、所持品の管理などの身の回りのことについては自分はあまり得意ではなかったので、今回の洋上体験研修で、所持品の管理、整理に特に力を入れて行っていたので、少しは自分の前よりかは身の回りの整理をできるようになったと思いました。

◆B さん

自分は今回ふねにのってみたいと言うたんじゅんなりゆうでこの研修にさんかしました。いざ行くといろんな人と分かり合い、いろんなことをまなび新島というしぜんあふれる島に行き、いろいろ新しいことに出合いました。この望星丸では、星空を見たりしくみをしったりたいへんだけどさいこうな２日をすごせました。そして新島、ここではたくさんの思い出きれいなまちしんじられないくらいキレイなビーチ、うそみたいにたのしいことがありました。そしてここにいる人ぜんいんせんせいやはんちょう、ほかのはんの人もみんながいるおかげでくそたのしかったです。せんせいやせんいんさん、だいがくせいの人もありがとうございます！自分はいっちばんさいこうのなつやすみをたのしめました。

◆Cさん

人とのこうりゅうで知らない方とも話す力がつきました！こうりゅうすることで、助け合いの力話し方の力などを気にして取りくむことができた！星には色々な形があるのでおもしろい、星についてもいちばんだと知ることができた。海とのいったいかんの世界・生活・船のしくみについてたくさんまなぶことができた！船を動かすせんちょうさん達は、そう音などで寝ることがあまりできていないなど天気のかんそくじょうほうなど動いている。島などの住民は、皆の家がだいたい抗火石でつくっていると思う！モアイ像とはちがってモヤイ像という！新島のモヤイ像は力を合わせると言うのがあるらしい。モヤイ像は日本の今回新島にイタリアにしかないので、きちょうな物を見れて良かった！新島のスーパーとして有名そうなのはマイマーノって言うスーパーかも！フェスティバルでは色々のげきとクイズで、クイズでは最終のクイズ全問正解でした。昔は船にはねずみがいることがあったらしい。はじめてしった！

◆Dさん

洋上フェスティバルではチームで何をやるかを考えておもしろくする所を考えたり、自分のせりふで何を話せばいいか聞いた時にアドバイスをしてくれてコミュニケーションがうまくとれていて本番でも自分たちの最高のえんぎができて班の人とコミュニケーションがとれていいと思いました。ウォークラリーでは何回か道を間違えてしまったけど、どっちの道が正しいかを話し合って正しい道を通ってチェックポイントを見つけて、そのクイズにも答えて班で話し合いながら楽しむことがよかった。星空観測では自分ではあまり星空を見たことがなかったし、星空を見たら自分が思っていたよりたくさんの星があって、その星の星座とかも学べて今までなかった星のことがしれて楽しかった。

◆Eさん

研修に参加する前は、積極的に人と関わることが少なかったけど、研修に参加することにより、初対面の人でも仲良く接し、人間関係を高めることができました。ウォークラリーでは、仲間と協力し、仲間全員で目標を達成することの嬉しさを味わえました。また、海水浴でのルールをしっかり守り、安全に楽しむことができました。星空観測では、全員が静かに話を聞いて、全員が星空に集中することができたと思いました。

◆Fさん

自分的に感じたのがとうめいな海ってしょっぱい気がした。島に上陸することがあんまりないから豊かな自然とか地形の様子が見れた。ウォークラリーもまよったりしたけど、それもあって仲間との関わりができたと思う。知らない人とでも何しても楽しかったし仲良くできる場所だから大切にしたいと思った。海水浴が一番楽しくて理由が班以外の人といれたり、プールとかじゃなくて自然なものだからふれあえてよかった。他にも夜も楽しかったし夕日、星空もきれいに見れて幸せでした！！また、来年も来たいし東海大に行きたいという気持ちが出ました。

【３班】

◆A さん

私はこの旅をとおして別の学校の人と協力し、友情の大切さや人のきずなの大切さや水の大切さなどを知ることができました。また、自分が知らなかった星座の名前や星の名前、山の名前を知ることができ、とてもきちょうなじかんをすごすことができました。きかくしていただきありがとうございました。

◆B さん

今回初めて船に乗って沈没するか心配だったけど先生や船に関わっている人たちのおかげですごく楽しめた。今まで船に関わったことがなかったからエンジンがどうなっているか分からなかったけどたくさんの人が細かく教えてくれたから分かりやすかった。最初、部屋も班も同じ学校の子が１人もいなかったから不安だったけど、自分から話しかけたり、話しかけてくれたから友達になれたし、２泊３日をとおして絆が深まった。自分が住んでいる場所には海がなくて海は怖いものだと思っていたけど入ってみたら全然怖くなくて、友達のおかげで楽しめた。この経験をとおして協力してくれる人やいろいろ準備してくれた人の大切さを理解することができた。洋上フェスティバルでは班の人たちと協力して自分たちの中では 100 点満点のものができた。船がけっこうゆれてよろけたりしたけど友達が支えてくれて友達のありがたさを理解することができた。最初自分が思ったことは逆で不安なこともあったし、怖いこともあったけどそれを吹きとばすくらい楽しい旅になった。この経験を生かして親とか親切にしてくれた人たちにお礼をしっかり言っていきたい！！

◆C さん

普段あまり関わらない他中の生徒と関わり、きずなをふかめられたと思う。船での生活は不安と心配の方が多かったけど生活していくにつれ楽しいことをたくさんできたと思う。参加をしようかまよったけれど参加してよかったです。人生であまりない船の生活で船の構造が今まで知れなかったことが洋上体験でたくさん学べました。僕が一番思い出に残っているのは、洋上フェスティバルだと思います。短期間の中でみんな協力して作り上げたスタンスはとてもおもしろかったです。また、島の人はどうやって旅行しているのか知りたくなりました。自動はん売機のヨーグルトと CC レモンが美味しかったです。

◆D さん

今回の洋上体験研修に参加して、仲間とのきずなを深めることの大切さを知りました。僕は前回も参加したけど正直、洋上フェスティバルしかすることが無かったけど、今回は晴れたおかげでウォークラリーや、海水浴、温泉にも入ることができました。だから、班行動が多くてより一層、班のきずなが深まったと思います。でも、今回は前回と比べて洋上フェスティバルの準備時間が少なかったから、前回に比べて完成度が低かったかな？って思いました。でも、どの班も全力で取り組み、すごく楽しい洋上フェスティバルになったのでよかったです。

◆E さん

今回の洋上体験研修に参加で、人のことについて深く知ることが大切だということを学びました。初日は、仲良くなれるか不安だったけど、勇気をだして話してみると、好きなものが同じだったりして、とてもなかよくなることができました。それに、班で協力してなにかをするときに、話したりしてなかよくなれました。自分も洋上体験研修で楽しくなっているのですこしフレンドリーに話すことができました。はじめて会う人と協力してなにかをするという貴重な経験ができてとてもうれしかったです。

◆F さん

今回の洋上体験研修は初めてだったけど友達や先生とかといろいろなことをおしえてもらったりしてたのしかったです。ぼくが、学んだことは新島のモヤイ像です。モヤイ像を始めて見たときはただのどうぞうだとおもい先生の話をきいたら、モヤイ像はけっこうレアのことがわかりました。モヤイ像はイタリアと新島しかないことをしってすごくビックリしました。船では船のことをおしえてくれて昔の船と今の船はぜんぜんちがうことがよくわかりました。

◆Gさん

今回の研修に参加して、学んだことは集団で生活する時の注意点です。主に集団で生活するに当たって「考動」が大切で、自分だけのこと以外にも仲間のことを思って、時間を守ったり、自分から何か出来るか想像（考えて）動くことが大切だと、学びました。感じたことはきょ年、参加して経験していることばかりだけど新島に行くことになるとやっぱり楽しいし、きょ年の経験を生かして協力すると話がすぐに進んで、あまった時間で楽しい話をしたり、行く場所がちがうと新しい楽しみがあるのだなと感じました。

◆Hさん

今回の洋上体験に参加して、とても沢山のことを学びました。初めて参加したが、たくさんの思い出も作れました。例えば、船に乗って島に行ったり、グループや同じ寝室の人をはじめ、新しい出会いがあり、絆を深めることができました。スタンツもグループの人と協力して、1 つのものを作ることができた。また機会があったら参加したいと思います。

【４班】

◆A さん

今回は、前回と違い、海水浴や、ウォークラリー、風呂などが、出来、天候に恵まれたことを感謝しています。そして、前回と今回の体験を踏まえて、これからも、初めて会った相手でも、良い、印象を与えるように笑顔で、相手に、話しかけるようにしようと思います。

◆B さん

今回、洋上研修で、協力、早めの行動、自信を持つことの大切さを改めて学びました。協力の大切さ・洋上フェスティバルの準備やウォークラリーの地図をかくにんする時に感じました。早めの行動は、洋上フェスティバルでグダった時にもっと早くしっかりと準備しておけばよかったと感じました。自信を持つことの大切さは洋上フェスティバルで魔王の役をやった時に、きんちょうで足が震えてしまったからです。最高に楽しかったです！

◆C さん

船のことや新島のことなどを学びぼくは、参加してよかったと思いました。新島では楽しいこともありましたが、自分からはすごく楽しい思い出になったと思いました。

◆D さん

今回ではじぜん研修の時よりもきょりをかんじずどんどんちかくなって男女関係なしになることができました。私は元々人見知りだったけれどその人見知りが今回の洋上体験研修でこくふくできたと思います。全員と協力して劇をつくったり小物をつくったりしてすごく楽しかったです。自分たちは桃太郎の劇をひろうしたけど終始グダグダだったけれどみんなが楽しめた！といってたので良かったと思います！

◆E さん

今回の洋上体験研修で私はコミュニケーションが大切だと感じました。事前研修では、きんちょうして班の人とほとんど話せずおわってしまいました。だけど、班の人と話していくうちに、話せるようになり、きゅうけい時間にトランプをやるまでになり、とても楽しくすごせるようになりました。

◆F さん

星座観察の時に、夏の大三角形をみつけることができたり新しい星の名前を覚えることができた。海の上で生活をすることで自然をふれあうことができた！！協力して、仲間とがんばることができました！特にウォークラリーの時などの時間はいぶんが上手にできたんじゃないかな～と思いました。いつもよりも水の大切さなどを知ることができました。最後、スタンツやクイズのひろうをしていただきありがとうございました。楽しかったです！！

◆G さん

今回の洋上体験研修で学んだことは、団体行動の大切さや話し合いの大切さ、頼れる年上と大人の大切さ、時間を守ることの大切さ、ルールを守ることの大切さなどです。それを学び感じたことは、楽しむのも大切だけど切りかえも大切だということと、今回学んだことは、これからの人生にも生かされると思うことです。また、事前研修のときから班の人と部屋の人とは会っていたけど、今回の洋上体験研修でさらに仲が深まったと思いますし、関わりが、深くなかった人とも仲良くなれた人がいたので、今回の研修で仲が深まった人が沢山いたし、学んだことが沢山あったので、今回の洋上体験研修は来て良かったしまた来たら忘れ物をなくして、さらに良い洋上体験研修にしたいです。

◆H さん

今年は、新島に行けてうれしかったです。昨年は行けなくてざんねんでした。でも、今年は新島に行けて『ウォークラリーや海水浴、買物（新島で）』ができて、昨年より満足しました。星空観察では、いつもは見えない星や星座が見れてそしてその下で寝れたのがすごく楽しかったです。

【５班】

◆A さん

今回の参加は２回目だったので、班長になりました。去年は台風の影響で新島に行けなかったけれど、今年は無事に行くことができたので、２回目だけど初めての体験ばかりでとても楽しかったです。ふだんはみられないような、船をまっくらにしてみた星空は、みたことないくらいたくさん星が光っていて、流れ星もみれたので、とくに印象に残っています。露天風呂や海水浴、ウォークラリーなど様々な体験をしましたが、１番楽しかったのは、洋上フェスティバルです。どの班もすごく個性がある出し物で、たくさん笑いました。自分の班も練習以上に良い演技ができたと思います。別の中学の友達もたくさんできて、この３日間がとても良い思い出になりました。

◆B さん

私は今回の研修で、時間を守ることの大切さを学びました。集団行動では集合が少し遅れるだけで集団全体が遅れてしまい迷惑がかかってしまうので、自分勝手な行動はできません。常に周りに気をつけて、時間を気にすることはとても大変だな、と実感しました。

また、自分がこう思っていてもうまく伝えられなかったり、相手の考えていることがわからなかったりと、話し合いが足りないときはこんなトラブルもあったので、やはり話し合いは大切だと思いました。最後は、「買えるときに買っておいた方がいい」ということです。私は新島で１６０円の三ツ矢サイダーを見つけましたが買いませんでした。時間が無かったので。しかしその後自動販売機は見つからず、海に着いてしまいました。やっと自動販売機を見つけたのは、海から上がり、温泉に着く直前のことでした。そのときにはのどもカラカラで、疲れきっていました。しかもコーラが１８０円でした。さきにサイダーをかわなかったことを後悔しました。今回のことで私はこの３つを学びました。とても貴重な体験ができました。協力してくださったみなさんありがとうございました。

◆C さん

洋上体験研修に参加について１日目はよぞらがよくみれてきれいでまたみたいと思いました。また、洋上フェスティバルでは自分なりによくできたかなと思いました。

あとウォークラリーで水がなくなって自動販売機でかえてよかったなとおもいました。理由はもし自動販売機がなかったらのみものがなくなってだっすいしょうじょうになってしまうからです。にいじまはしぜんゆたかだなと思いました。

◆D さん

班や生活の団結力、行動力など、普段体験できないことができた。海が一番楽しくて、友達とブイの方まで泳ぐのがおもしろかった。また、ライフセービング部の方々が見守っていただいたおかげで安全に楽しく遊泳できた（ありがとうございました）。食事の配膳、片付けがすばやくできた。ゆっくり、よく噛んで食べることがすばやくできた。ウォークラリーではおもしろいクイズで深く考え、知ることができた。全て自己判断生活で不安もあったが楽しくすごせた。トラブルはなかったし平和な班でうれしかった。

◆E さん

初めての研修で、とても不安だったけど望星丸とか船のことを細かく学べてよかったです。印象的だったのは、きゅうめいていが８０人くらいのれるのが印象的で２０人くらいだと思っていたけど、初めて知ることができて新しい知識を家族におしえたいです！！そうじゅう室も自動なのが増えてきたけど、船を動かすのも自動なのはビックリした。船には、現代的なものが多くて他の人達を助ける用の小さめの船もある！あまりできない体験で不安だったけど星空観測でたくさんの星を見たり新しい友達ができたり、自然の中でウォークラリーをしてとても良い体験ができた！先生の人達も皆やさしくて、とても親しみやすかったです！！船の色々なことを知れたし、おもしろかった！！

◆F さん

今回の洋上体験では、班での活動のし方や団結する力などを学べました。普段体験できないことなどを体験することができました。とても興味深い話を聞かせてもらいもっと船や海のことについて知りたいと思いました。新島では、歴史について学べました。初めて知ることばかりで、「そうなの！！」と驚きました。海はとてもきれいで、ごみがあまり落ちていなかったです。時間を守って行動することの大切さを学べました。

【６班】

◆A さん

私は船にあんまり乗ったことがなくて(一回だけ)不安だったけど、班とか部屋が楽しくて船の楽しさがわかった。船は大きいのは知ってたけど、中にはとても色々でせんさいな物がのっていることが分かった。船についてもっとくわしくしりたいと興味を持ちました。海のきれいさについてもきれいすぎておどろきました。でも海をみていた時に、ゴミが浮いてて、びっくりした。きれいな海や魚を守るためにも１人１人の意識の大事さにもきづくことができた。ウォークラリーでは意見が分かれちゃって大変だったから自分勝手に行動しないで、みんなで協力することが大事だった。でもみんなで生活すると助け合えたり楽しめたりできるから、仲間は大事だと感じました。海もきもちくて、とても楽しくて、いい勉強になりました。でも海は急に深くなるから注意が必要だなと学びました。星の観察では、暗くなったときに一面に星が広がってとってもきれいだった。それぞれの星に名前や大きさ、色に違いがあって星にも興味がわきました。

◆B さん

私は前回の洋上体験研修にも参加していて、そのときにたくさんの思い出と経験ができたことで、もう一度行きたいと、今回の洋上体験研修に参加することに決めました。いつもと違うひととの関わりや、集団生活の難しさをたくさん感じる場面もありました。いろんなひとと関わるからこそ、自分にはわからなかった意見にも触れる機会ができて新鮮な気持ちでした。私の班は、元気いっぱいで、うるさいくらいの班でしたが、しっかり意見を出し、自分たちの意見としてまとめているところは本当にじまんです。来年私は参加することができませんが、この思い出は絶対に忘れることがないと思います。

◆C さん

私はこの２泊３日の中で新しいものをたくさん見ました。新島の海は自分が知っている海よりもすきとおってとてもきれいでした。船に乗るのもなかなか機会がないため望星丸を見たときのおどろきがかくせませんでした。船でのご飯は思っていたよりもごうかで、ボリューミーなメニューでした。
他校との交流では、周りにうまく話かけれなかった自分に声をかけたりしてくれたりする人もいたし、同じ部屋に泊まるときも、積極的に話してくれてすごくうれしかったです。今回の洋上体験研修に参加して他の人とかかわりたい話したいと思えるようになったし、すごくたのしかったです。

◆D さん

今回の広域連携中学生交流洋上体験研修に参加して、仲間（班の仲間）との友情で協力の大切さを学びました。そして、この研修で地域住民の方の人情や優しさを知れて、自分たちで生活することの大切さや達成感を経験できて良かったです。今回の研修で一人では生きていけないから沢山の人の支えがあって生きていけているということを学べました。これからの生活では、今回の広域連携中学生交流洋上体験研修の経験を生かして、なるべく家事を自分でやってみたり、色んなこと（家事や仕事）をやってくれる親へより一層感謝して過ごしていきたいと考えました！貴重な体験をさせてくれてありがとうございました。きっと「忘れられない夏」になると思います！

◆E さん

たくさんの新島の自然にふれ自然の大事さ大切さなどを学びました。家に帰ってたくさんの自然にふれて夏休みをすごしていきたいと思いました。また友達を作る難しさも知り自分から話しかけないと、友達ができないということに気づきました。これらの経けんから、日頃の生活をよりよくしていきたいです。

◆F さん

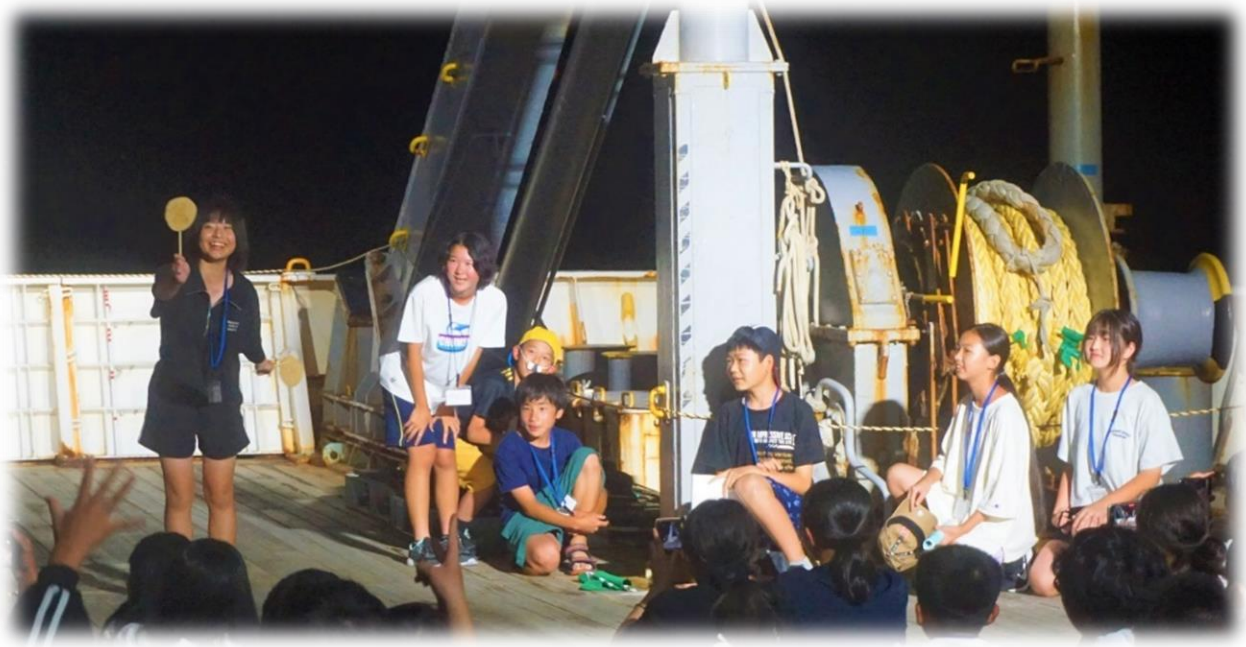
昨年も申し込んだが、当日休んで行けなかった。でも今年はリベンジで行けました。よいやすくて、怖かったけど、楽しさのあまり、少しは酔いを感じないことができました。自分に班や他の班の子から「大丈夫？無理しないでね！」と声掛けがあり、とてもうれしかったです。初めての洋上研修すごくいい思い出になりました。男女問わず、とても仲よくなれたので良かったと思います。少し保健室にいる時間が多かったけど、先生も優しく、安心しました。来年は参加しないかも知れないけど、この経験は忘れません。先輩、後輩関係なく楽しみ「友達」になれたことが一番良かったと思います。

◆G さん

私は、初めて洋上体験研修に参加しました。事前研修に参加したときは、とてもきんちょうして自分から話に行けなかったけれど同じ班の人が話しかけにきてくれて、とてもカッコよくて自分から話しに行きたいと思いました。勇気をだして話しかけに行くとやさしく答えてくれたり仲良くなれたりしてとてもうれしく勇気を出すことはいいことだなと思いました。自分が沢山話すとフェスティバルの台本や内容もすすみ、みんなが親しみやすくなって仲良くなりました。本番もみんなで声をかけあったり協力して練習よりも劇ができたと思いました。これからは自分で声をかけに行って協力しあい、良いけっかを残したいと思いました。

◆H さん

今回の研修が始まる前は、しおりを見て、「あのプログラムがきつそう」や「大変そう」と思っていました。また親にすすめられて参加したのであまり積極的に参加しようと思わなかったのですが活動班のみんなや宿泊部屋の人達はとても優しく、どのプログラムもとても楽しかったです。また船の運転を見ていると、海の真ん中で止まったりきれいに入港したりととてもせん細な技術であることがわかりました。研修中に海を見るたびとてもおだやかに見えるのに大きくて重い船をゆらして力強さを感じ、同時に人の命をうばいかねない怖さも感じました。このように今回の研修ならではの海や船のことを知り、自分なりに理解して言語化できたのはとても素晴らしいことだと思います。



【７班】

◆A さん

今回の洋上体験では、初めて会った友達と協力して０から１を作り上げて、楽しい思い出にすることができました。今回学んだことは友達を作って思い出にすることはとても楽しく、短い期間であってもとても濃いものになるということ、楽しくても身近に危険はあるので日頃から注意しておくべきだということです。研修の中で一番濃い思い出は洋上フェスティバルです。班の中で意見をたくさん出して台本を決めたり、セリフを忘れてしまっても見ていた人が盛り上げてくれて友達の暖かさを感じてとてもうれしかったです。３年生なので来年は参加できないけれど、今回の研修を生かして、高校生活やその先での活動にも役立てて行きたいと思いました。

◆B さん

ぼくが洋上体験研修に参加して学んだことは船酔いのつらさと新島の十三社神社のまつられているもと船のはば、長さについて学びました。船は中から見るのと外から見るのでもけっこうちがうことが感じました。でも船の外に出たときの風は涼しくてよかったです。

◆C さん

洋上体験研修に参加する前の顔あわせのようなときは、とても緊張して班で上手く話がまとまらず、１日目に参加するときもどうなるかドキドキしていました。やっぱりすぐまとまるわけではなかったけれど少しずつ協力しなければいけない活動でそれぞれが声を出し始めて今回の研修で班の人のことをより知って１日１日をいっしょに過ごしていくことで良いところやどんな子なのかが分かってきてそれぞれうちとけあって行きました。２日目の活動になるとより協力したい、会話で盛り上がると一つの”チーム”になっていけたと思います。特に洋上フェスティバルではもともと劇の内容がまだまだだったので心を一つにしてもうスピードでしあげました。ですがフェスティバルではトラブルが多かったです。でもそのことも班で３位とれたからとかではなくしっかりして話し合うことができました。色々が重なるなかで、この班で活動できて新しい発見や出来事で沢山成長できた２泊３日でした。

◆D さん

今回の洋上体験研修に参加して学んだことは、とにかく船が揺れることです。けれども、船の仕組みのほかにも海の水温、海上の気温が＋１度上昇したりしているのをパソコンで見ることができました。また感じたことは「ぼくの中では最高の洋上体験研修になったな」と感じることができました。そして最後に新島（東京都）でウォークラリーをして自分たちの学校と他の学校との交流を深めることができました。

◆E さん

最初に市役所で集まったときは、『やっぱり帰りたいな』って思っていたけど、バスや船に乗ってからは『ずっとここにいたいな』って思えるようになったことが、自分の成長したところだと感じることができた。船酔いの心配があったけれど思ったより酔わなくてなんなら寝るときは船の揺れがとてもここちよいと思えることができた。ウォークラリーのときに班のみんなと協力することができるかとても心配だったけど２日目なこともあってみんな自由に話すことができるようになっていてとても安心することができた。

◆F さん

僕は今回の洋上体験研修に参加して、船の上ですごすことはとてもたいへんなんだなと感じました。なぜなら船の上は波やエンジンでつねにゆれているからです。だから全然平気な船ののり組員の人がすごいなと思いました。あと僕は初めて船の上でねたけれどしっかりねることができて良かったです。

◆Gさん

今回の研修で学んだことは、巡り合わせのことです。自分は研修が２回目で色々楽しみなことはありましたが、やはり前回と似た所はどうしてもあるだろうと思っていましたが、全くそんなことはなく始めて行く新島や、ウォークラリーに温泉などその他にも班の人たちも最初接し方とかそういう部分が前回と変わり、同じ研修なのに思い出は前にはなかった真新しい思い出になり、今回もまた行けて良かったと思え、そういう所の違いが、巡り合わせが理由になっていると自分は思っています。そして今回も色々してくださったスタッフの皆さんありがとうございました。

【８班】

◆A さん

僕は、学校や住んでいる場所が違っても人間は誰でも仲良くできると思いました。理由は、初たい面で初めはきんちょうしたけど話してみたりすると楽しくなって、仲良くなれたからです。あと人間は、１人でいるより、大人数でいた方が楽しくて人間として成長できるのではないかと思いました。理由は、１人でいると自分だけで考えた方法や考え方になってしまいますが、大人数でいればいろんな人の方法や考え方意見などを共有してよりよいものをつくりあげることができたからです。僕は、改めて人間は成長しつづけるべきだと思いました。理由は、もうこれ以上無理だとあきらめてしまい成長が止まると今の社会についていくことができずにおいていかれてしまいます。しかしもうこれ以上無理だとあきらめずにこうしたらいいのではなどと意見を一人でも大人数でも永遠と出しつづけることにより、永遠と成長しつづけることができると思ったからです。僕は、今回の研修に参加したのは成長する思考態度の人間になるためです。成長する思考態度の人間とは、何ごとも自分の成長のためだと考え、自分以外の人間も成長できるように考える人間のことです。この洋上体験研修はまさにこの思考態度になることができるイベントです。ぜひこれからもずっとつづけてください。これからの社会は成長する思考態度の人間が必要とされています。ぜひ他の人間として成長できるイベントをやってほしいです。

◆B さん

最初はみんな初めて会った人だったからきんちょうはしたけど研修当日になるとドキドキとワクワクがまざってへんな気持ちだったけどみんなとえがおになって楽しかったし２日目なんかめっっっっっっちゃ楽しかった！とくにフェスティバルの優勝したことがすっごくうれしくて発狂しました！！なんで８班が優勝したことは、わからないけど、よくみんなで話し合ってやれたのがいいと思った。洋上体験研修に参加してよかったなって思った！！１人１人個性があって「あ、私とちがってこういうことができるんだな」とかすごい言いきれないことがいっぱいです。来年も行きたいです。

◆C さん

昨年は台風で新島に行けれなくって新島のこと知ることができなかったけど今年は台風がなくってぶじ新島につけてよかったしウォークラリーで途中ハプニングがおこったけどがんばって５班を抜いて、新島のことを知ることができてよかったです。あと洋上体験研修に参加して最初はみんなあんまり話さなかあったけどどんどん話してきて最初よりきずながふかまったと思います。

◆D さん

最初はなかなかなじめなかったけど班のみんなが声をかけてくれて段々と話せるようになりました。ウォークラリーやフェスティバルでは、全員が協力してできたので一位を取ることができたのだと思います。自分がとくに楽しかったのはウォークラリーです。途中道が分からなくなってしまったりチェックポイントが見つからなかったり最初にトラブっちゃったりと色々ありましたが先生の力も借りてすべてのミッションにクリアできることができたのはみんなで助けあえたからです。一人が失敗しても全員でカバーできる最高の仲間をつくることができました。

◆E さん

集団で動くことの難しさと楽しさ、まったく知らない人と生活するのは最初はきんちょうするけど話したりおたがいのことを知ることでほぐすことができた。この経験は２年後の高校入学にも生かせることだと思った。自分の所有物の整いとかは普段以上に大変だった。星空観測では自然の本来の美しさを知った。自分は都会よりこういう自然のが好きなんだと感じた。洋上フェスティバルではリハーサルどおりにはいかないところもあったけどそれでもその時々でいろいろ変えることができた。こんな風な楽しいこと、大変だったことがいろいろあった洋上体験だったけどすぐこれを忘れるのではなくて人生の中でずっと忘れないようにしていきたい。

◆F さん

最初は正直、そこまで乗り気ではなかったけど、仲間とか他の人とかに助けられて、乗り気になれた。とくに洋上フェスティバルはもちろん乗り気がないとできなかったし、仲間との協力なしではできませんでした。ふつうにそこまで乗り気でない人が多かったら、ここまで盛り上がれなかったと思います。今回盛り上がれたのは一人一人が「楽しくしたい」という気持ちを持っていたからだと思います。今回自分は、「人間は一人では生きていけなくて、知らない人とあったら仲良くなりたい、楽しくしたいという気持ちを持っていれば、だれとでも仲良くできる」ということを学びました。

◆G さん

私は、小６の頃コロナで修学旅行に行くことができなかったので、今回地元の人達と沢山交流が出来てとても嬉しく感じました。自分の大井町のメンバーは少なかったでしたがその分違う市町村に人達と友達になり、学年も異なっていても本気で盛り上がることができるかけがえのない人々が出来てよかったです。この３日間で一番はもちろんフェスで優勝したことですがそれはみんなが頑張ってくれたおかげだと思いました。自分の班のメンバーはまったく異なった性格の持ち主でしたがそれが私にはまた新鮮でとても良い経験になりました。良かったことも悪かったことも沢山ありましたがかけがえのない友が出来たりみなで力を合わせて何かをつくりあげるという喜びを感じることができたりもっとこの地域を前より好きになりました。ここに来れなかった人にもこの経験を生かして行動など実行していきたいと思いました。

◆H さん

この洋上体験研修に参加して私が変わったことは２つあります。１つ目は、前よりも、もっとみんなと協力できるようになったことです。洋上フェスティバルではたくさんみんなと話合って協力して１位をとれてうれしかったです。２つ目は友達をつくれるようになったことです。活動班やねる時の班などいろいろな人と友達になれました。洋上体験研修で変わったことをこれからの生活にいかしていきたいと思います。

【９班】

◆A さん

まず、こんな素敵な研修に参加させていただきありがとうございました。今回の研修を通してたくさんのことを学びました。一つ目は水の大切さです。普段の陸の生活では、水の大切さを知らずにたくさん使っていました。しかし海の生活では、水がどれほど大切か知ることができ、陸の生活で見直し実践していきたいです。２つ目が集団行動の大切さです。一歩間違えたらケガをしてしまう船の生活で一つ一つの指示・行動の指示で班を危険に晒してしまう班長の責任が大切だと思いました。この研修は、先生がたくさんいますがなるべく頼らず自分で考えて指示を出すようにしたこともこの研修を通して学び成長することができました。先生方も船員の方もみんなやさしくてあっという間で有意義な時間を過ごすことができました。自分の学校は、全校生徒３人で少なく、集団行動・班内会議ができないので、この研修は自分にとって自分をもう１度見直すことができ、成長できた所がたくさんあります。この手に入れたことを無だにせず、日常生活の中で生かして行きたいです。とても楽しく勉強になる２泊３日でした。

◆B さん

私は一年前に事前研修にはいけましたが、本研修には一度も行けられず今回は乗れてウキウキです。三日間という短い期間で他校との交流が出来班の人ともすぐにうちとけられ、不安はすぐなくなりました。１日目の星空かんさつで星座がきれいに見えて分かりやすく勉強が出来ました。二日目では、ウォークラリーで新島をたんさくして、新島の歴史を学べて、楽しく海で泳ぎました。今回本研修に来れて新たに自分の好きな物や、友達や特技を知れてよかったです。

◆C さん

今回の研修では海の怖さ、いまどこにいるかをきかいをつかわずにしらべるほうほうなど海に関することはもちろん他の学校、他の学年の人と話すことの大切さや楽しさを学びました。いままで同じ学校なのに仲があまりよくなかった人ともなかよくなれたりして本当に洋上体験にきてよかったと思いました。次回もいきたいと思っています。ウォークラリーではわからない問題があってくやしかったので次さんかするときは、調べてきます！それに海について人とのつながりだけではなく、食べ物についてもしんてん？がありました。今まで肉が苦手でからあげはたべきれなかったのですが、今回初めて完食できました。いろいろ学ぶこともありとっても楽しかったです。洋上体験研修を開さいしてくださりありがとうございました。

◆Dさん

知らない人や環境に囲まれてきんちょうして疲れたり、寝れなかったりもしたけどそれ以上に船のそうじゅう室やエンジンルームなどを見れてとても楽しかったです。そうじゅう室は機械が沢山あってまるで映画に入ったような気持ちになりました。他にも前後ろのスピードは５段階あることや右の船は法律でよけないと知りました。星空は数えきれないほどいっぱいあって昔の人はこれをコンパスにしていたと分かりすごいなと思いました。救命イカダや救命ていはこれから船に乗る機会があると思うので覚えておきたいです。

◆Eさん

三日間がーしゅんに感じた。時間が早く感じる時は、楽しいときやうれしいときが多いので、今回の三日間はいろいろといそがしかったり、たいへんなことも多かったけれど自分はとても楽しかったのだと思う。またさまざまな知らない学校の人とふれあえる機会が少ないのでたくさんの人と知り合えて自分の良いけいけんになった。さらに、この船(望星丸)はしおりにあり三日目にもやったとおり、とても勉強になり、自分のためにもなるので一生わすれないけいけんになったと考えます。先生たちもとてもやさしくせっしてくれて不安になることも少なかったためじゅうじつした研修をすごせました。

◆F さん

いざ知らない人といっしょにさぎょうしたかもしれないけど楽しく、そしてまなべたと思います。洋上フェスティバルでは自分たちの手で花火を作ったりすごく手がかかっているものができたと思います。おしくもひょうしょうだいにはのれなかったけどさいこうのえんぎができたと思いました。ウォークラリーではみんなときょうりょくして問題をといて、ゴールできました。モヤイの問題だけまちがえてしまったから次これるきかいがあったらまちがえないようにしたいです。

◆G さん

光を消したらこんなに星が見えることのすごさ、秦野とはちがう自然や生活の感じ、ふだんとは違う船の生活の共同生活が楽しかった。

◆H さん

普通生活していたら見れないような体験ができた。船のゆれを感じたり、陸から遠くはなれた海の風を感じたりでき海全体で感じることができた。船のエンジンが動いている所に入って他の船内の部屋に比べてとっても熱く大きな船を動かすにはたくさんの力を使うんだなと思いました。フェスティバルでは、みんなと協力し最高のパフォーマンスができたと思う。はじめはうまくいくか心配だったが班の仲間や同じ部屋の人たちとともに生活をともにしていくうちにしんぱいが消えていった。今回の研修で自分の成長が感じれた。

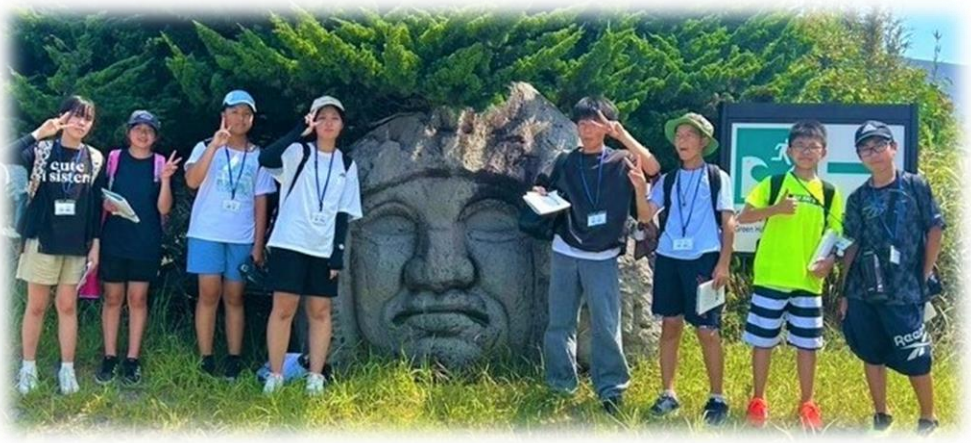
【１０班】

◆A さん

人生で初めて新島に行って友達と一緒に全力で楽しんで本当に楽しい２泊３日でした。星空がきれいで、風呂が快適でみんなでウォークラリーして、海で全力で遊んで、あまりにも多すぎるくらいの思い出をたくさん作って、楽しいことでいっぱいだけどなんとなくさびしい気持ちがこみ上げてきます。でもこの思いを胸に洋上体験研修で学んだ経験やそこでできた友達を大切にしてこれからに生かせていけたらと思いました。また行ける機会があったらぜひ行きたいと思ってます！！最高の３日間をありがとうございました。洋上フェスティバル２位くやしい！！！！！！！！人生ではじめて新島に行って、みんなで風呂に入って、海で遊んで本っっ当に楽しい時間でした！！初めて経験することもたっっくさんあって色んな自分の知らないことを知ることができました！！僕は洋上体験研修は去年も行ったけど新島には行くことができませんでした。だからこそ初めてのことはまじで楽しかったです。

◆B さん

まず、とても楽しかったです。みんな初対面で最初は、心配でしたが、みんな明るく話してくれて、一緒に楽しむことができて嬉しかったです。班では、みんな意見を出してくれて反応してくれて楽しくスムーズに話し合いができました。その結果として洋上フェスティバルで準備することができて頑張ったかいがありました。目標はウォークラリー満点、優勝だったのでくやしいです。部屋では、みんな学年関係なくゲームや恋バナをしてとっても楽しかったです。部屋以外でも話して盛り上がって、海でも遊べました。とても大切な友達ができました。たまたまとなりに居た子と仲良く話せたり写真を撮ったりできてみんなのフレンドリーさに救われました。自分のことや、船での過ごし方、新島のこと色々なことを学びました。先生がたのお話もとてもためになったんですが、クイズが記憶に残りました。私がわるいですが、話の大切なところはスライドにかじょうかきで表示してくださると、みんな忘れないかもなと思いました。大変な裏方おつかれ様です。ありがとうございました。



◆C さん

船の構造とか内装を知ってたくさんのことを学べた。船の中に入ると、すっごくゆれた。アトラクションみたいで楽しかった！（最初はすごくおちつかなかったけど、最後の方は逆に楽しめた）あまりしゃべれなかった子ともたくさんしゃべれたし、助け合いとかできて良かった。新島にあるモヤイ像とか新島名物の食べ物榎じいさんとか、新島でしかしれないこともしることができた！洋上フェス悔しかったけど楽しい思い出になりました。

◆D さん

みんな交流がふかまったと思う。ウォークラリーの時に初めて歩く道をみんなで協力しながらゴールまでたどりつくことができたこと、こうきょうでの場所（おふろ）での行動のしかたを学ぶことができたし、船の中の案内ではたくさんの人がのっても重さがたえられることと船の中にたくさんの部屋があることを学んだ。洋上フェスティバルではみんなのきずながふかまってぶじに準優勝を取ることができてうれしい。そしてほりの先生の誕生日ということでたくさんおいわいできたことがうれしかった。船の中での生活はとてもむずかしくてきけんなことがたくさんだけどなれてくれば安全に楽しく船の生活を学ぶことができるんだなと思って少し船に興味をもつことができた。

◆E さん

今まで会ったことのない人（知らない人）と出会い、最初は嫌だなぁ、と思っていたけど、途中から、なれて仲良く出来た。最後に近付いてきたら帰りたくないって思った。人生で初めて「島」という場所に来た。今回来た「新島」は自然が豊かで空気がすごいきれいだった。今回を機に色々な島に行ってみたいと思った。先生たちは色々一つ一つていねいに説明してくれて心強かった。次は受験だけど来てみたいと思った。本当に先生達に感謝しかないです。楽しませてくれてありがとうございました。

◆F さん

海のおそろしさや、怖さについて学びました。今までは海は楽しい物だと思っていたので、おどろきました。次からもこのけいけんをいかして海であそんでいきたいと思います。それとみんなとあそぶの楽しかったです。海はもちろん楽しかったけど、シャワーの時間とか、洋上フェスティバルがめっちゃ楽しかったです。この３日間でぼくは海のことと、ゆうじょうのことを学びました。みんなとはなれるのはさみしいけどまたあいたいです。本当にみんなありがとう。

◆G さん

ふねのことについて、学べた。ふねいがいにも、海のことや、新島のみりょくにも、きづくこともできた。ねむりにくいというのは感じた。もしもふねが動かなくなったりした時のことにもついて知れた。でも、なんだか、なじみにくいというのはあった。この研修中にははやく帰りたい思ってしまった。そして、まだなじめてない人といっしょの部屋で急にねむることもできなかった。不安でいっぱいでした。親に不安だとラインなどで伝えたりもして、不安をやわらげた。でも楽しかった。

◆H さん

始めはみんなきんちょうしていたけど、だんだん仲良くなってすごく楽しくできて良かったけどウォークラリーは暑くて、みんなつかれたかんじだったけどしっかり問題を問いておみくじをひいてみんなで見せ合って楽しくできて良かったし星を見て「きれいだね」とか「すごいね」とかを話しておみやげを買うところはすごいこんでいて並ぶのが大変で少しつかれてしまったが海水浴で元気になって洋上フェスティバルの練習は大変でダンスをおぼえたり位置を変えたりリハーサルがたくさんあって良かった。このけんしゅうにまた参加したくなって、来年もあればいいなと思った。

６　指導主任、指導担当の感想

◆指導主任

事前研修での研修生同士の初顔合わせ。緊張した面持ちで中には自分を上手に表現することが難しい研修生の姿もありましたが、本研修でなければ体験することができない船内での生活、星空観察、新島でのウォークラリー等を通して、班内外を問わず交流し、とても２・３回しか顔をあわせていない仲とは思えないくらい親交を深めることができたと思います。

特に洋上フェスティバルでは、時間や場所など制限がある中、班長を中心に話し合いを進め、ぎりぎりまで話し合いやリハーサルを行う班もありました。そうした中で迎えた本番。どの班も全力で取り組み、一生懸命な姿は見ている人に感動を与え、発表後には勇気を称える暖かい拍手。今回の７６名でなければ作り上げることのできなかった最高の洋上フェスティバルだったと思います。

最後に、本研修の実施に当たりご協力いただいた全ての方と、研修生の努力に対して感謝するとともに、研修生については、今回の研修で得られた体験や人との絆を糧に、自分が熱中できるものをこれからも探していってほしいと思います。ありがとうございました。

◆１、２班　指導担当

１日目の星空観察では、街中では見ることのできない、美しい星空を目の当たりにし、生徒達も、大人達も感激していました。２日目の海水浴場での遊泳では、魚を見つけて喜ぶ生徒、新しくできた友達との写真撮影を楽しむ生徒の姿も印象的でした。洋上フェスティバルでは各班が協力して作り上げた劇やクイズ、ダンスに心を打たれました。３日目に行った海洋観測では、水深1000mまでカップ麺の容器を沈め、加圧によって容器が縮小することを学びました。

担当した班では、最後に一人ずつ感想を述べた際に、別れを惜しみ涙する生徒もいました。「また来年も参加したいです」というコメントや笑顔で「楽しかった」と言ってくれたことがとても印象的で、私も嬉しかったです。

洋上及び新島での体験を通して生徒の皆さんが、身も心も成長し、学んだことを今後の人生で生かしてもらえたら幸いです。

運営に携わって下さった多くの皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

◆３、４班　指導担当

様々な場所から集まった中学生。事前研修では、緊張から表情が硬く、敬語で話し合っていました。そんな中船に乗り、遊び、学び、寝食を共にする中で絆が深まっていったように感じます。下船の際には「もう一度会おうね」と感謝と寂しさが混ざったような表情をしていました。

また、星空観察や新島探索、海水浴や深海実験、スタンツ発表といった非日常感あふれる体験は学びや発見、自分の将来に対する良い刺激になったのではと思います。私も彼ら以上に全力で楽しみ、たくさんの経験を得ることができました。

今回の洋上体験研修を通して、改めて人と人とが関わる中で生まれる力の大きさを知りました。その貴重な場面に立ち会えたことに誇りをもちたいと思います。これを今後の教員生活に生かすとともに、まずは夏休み明けにクラスの子どもたちに海や島の写真を見せて、たくさんお話をしたいと思います。三日間ありがとうございました。

◆５、６班　指導担当

普段は小学校１年生の担任をしています。そのため、関わることの少ない中学生との交流を楽しみにしておりました。事前研修で初めて顔を合わせた時の子ども達の期待と不安の入り混じった表情を今でも覚えています。事前研修が終わると、次に顔を合わせるのは本研修の２泊３日。私自身も少し不安な気持ちがありました。しかし、本研修が始まるとその不安も嘘のようになくなりました。子ども達は２泊３日の短い中で、お互いのことを知り、協力して活動する姿が見られました。時間が経つにつれ、たくさんの会話と笑顔で溢れる船内は、子ども達にとってかけがえのない思い出になったと思います。また、最終日の昼食準備・片付けを子ども達から自主的に行う姿はとても印象的でした。

学年や学校の枠を超えて、たくさんの人と関わることは私自身にとっても大変貴重な経験となりました。今回の事業に携わってくださった東海大学、各市町村の関係の皆様等、ありがとうございました。

◆７、８班　指導担当

　洋上研修を通して、たくさんの仲間と交流することの大切さを感じました。市町村の枠を越えて何かを体験したり、共に過ごしたりと普段ではできない経験ができ、私自身も学ぶことが多くありました。事前研修で緊張や不安を抱えていた子どもたちが、３日間の中で仲間と協力し、自主的に行動する姿を見て大きな成長と頼もしさを感じました。特に２日目のウォークラリー後は、班の雰囲気が明るくなり、会話も増え、より仲が深まっていったことが印象に残っています。スタンツの準備では、最初は中々進まなかった話し合いも次第に意見を言えるようになっていたり、周りの話を聞こうとしたりと仲間を思いやる姿も見られました。

　船の上で過ごしたこと、新島の自然や歴史に触れたことの経験は私自身も成長することができた研修でした。運営に携わってくださった多くの方々への感謝の気持ちとともに、この経験を糧に今後も様々なことに挑戦し、学び続けていきたいと思いました。ありがとうございました。

◆９、１０班　指導担当

　お互いの顔や年齢、性格など何も知らなかった事前研修では、生徒たちの表情は硬く、緊張した面持ちでしたが、３日間の船での生活を終えて解散する頃には、同じ中学校の友だち同士のような関係性になっていたことが印象的でした。「もう帰るのは寂しいね」「また会おうね」などと生徒同士が会話をしていた様子を見て、生徒の人と関わる力は凄いものだなと感じました。

　生徒たちは、船に乗れば思った以上に揺れることや、夜になれば海は真っ暗になることなど、当たり前のことでも体で感じることによって、自然の厳しさや素晴らしさをより実感することができました。また、夜空を見上げると無数の星が見られること、綺麗な海に顔を近づけて覗くと魚が見られることなど、普段の生活ではできない経験をすることもできました。

　天気や海の状態にもとても恵まれた３日間。過ごした時間はわずかでしたが、その中で生徒たちの成長を間近で感じることができました。この事業に関わられた全ての皆様、本当にありがとうございました。

７　アンケート結果

※意見等は一部抜粋です。

(1) 研修生へのアンケート（回答７６人／７６人）

Ｑ１　この洋上体験研修を知ったきっかけは何ですか

１．チラシ	２．ホームページ	３．公民館等のポスター
27 人（35.6%）	１人（1.3%）	３人（3.9%）
４．市町村の広報誌	５．タウンニュース	６．保護者から
３人（3.9%）	１人（1.3%）	18 人（23.7%）
７．以前の参加者から	８．その他	
６人（7.9%）	17 人（22.4%）	

※「８．その他」の意見　・友達に誘われた　・学校からのプリント
・以前参加したため　・昨年参加できなかったため

Ｑ２　研修に参加した理由は何ですか

１．船に乗りたかった	２．新島へ行ってみたかった	３．他校生との交流をしたかった
12 人（15.8%）	11 人（14.5%）	16 人（21.0%）
４．自分が成長できると思ったから	５．友達が参加するから	６．親や先生から勧められたから
５人（6.6%）	17 人（22.4%）	９人（11.8%）
７．その他		
６人（7.9%）		

※「５．その他」の意見　・楽しそうだったから　・友達が誘ってくれたから
・いろいろともりだくさんなのに安くてお得だから
・去年行って楽しかったし、いろいろ学び成長ができたと思ったから

Ｑ３　事前研修の時期はいつが良いですか

１．平日	２．土・日曜又は祝日	３．いつでも良い
14 人（18.4%）	33 人（43.4%）	29 人（38.2%）

※「１．平日」の意見　・土日は部活の大会や習い事など予定がある
※「２．土・日曜又は祝日」の意見　・平日は学校がある　・平日は部活がある
※「３．いつでも良い」の意見　・夏休みなのでいつでもよい
・親が休みだから

Ｑ４　本研修の時期はいつが良いですか

１．7月下旬	２．8月上旬	３．8月中旬
23 人（30.3%）	45 人（59.2%）	８人（10.5%）

※「１．7月下旬」の意見　・8月は暑いから　・8月より涼しいから
・8月は勉強、宿題をしたいから
※「２．8月上旬」の意見　・洋上体験の準備ができるから　・部活がないから
・大会がおわる時期だから　・海水浴は暑いほうが良い

※「３．８月中旬」の意見

Ｑ５　本研修の２泊３日という期間はどうですか

１．長い	２．ちょうどよい	３．短い
２人（2.6%）	41 人（54.0%）	33 人（43.4%）

Ｑ６　本研修で一番楽しかったことは何ですか

１．船上生活	２．他校生との交流	３．星空観察
８人（10.5%）	25 人（32.9%）	12 人（15.8%）
４．ウォークラリー	５．海水浴	６．洋上フェスティバル
２人（2.6%）	10 人（13.2%）	12 人（15.8%）
７．海洋観測	８．その他	
０人（0.0%）	７人（9.2%）	

※「８．その他」の意見　・全部楽しかった

Q7　本研修期間中、つらかったことはありますか（プログラム内容、船酔いなど）

１．ない	２．ある
60 人（78.9%）	16 人（21.1%）

※「２．ある」の意見　・船酔い　・お風呂が混んでいて入りにくかった
・船が揺れていてねむりにくい
・ウォークラリーを暑い中歩いて大変だった

Q8　研修に参加して、自分自身が変わったと思いますか

１．変わらない	２．変わった
19 人（25.0%）	57 人（75.0%）

※「２．変わった」の意見　・海が好きになった
・他校生と関わり、考え方が変わった
・積極的に人と関われるようになった
・所持品の管理の仕方を学習した

Ｑ９　他の学校や他の市町村の中学生との交流はどうでしたか

１．良かった	２．嫌だった	３．どちらでもない
72 人（94.7%）	０人（0.0％）	４人（5.3%）

Ｑ１０　チャンスがあれば、また洋上体験研修に参加したいですか

１．参加したい	２．参加したくない	３．わからない
60 人（78.9%）	２人（2.6%）	14 人（18.5%）

Ｑ１１　今回のプログラム以外にやってみたいこと、知りたいことはありますか

※自由意見　・釣り　・スポーツ　・BBQ　・手持ち花火　・ロープワーク
・船のことをもっと知りたい　・他校生との交流　・ごはん作り

⑵ 研修生の保護者へのアンケート（回答７２人／７６人）

Ｑ１　この事業を知ったきっかけは何ですか

１．子どもから	２．友達の保護者から	３．以前の参加者（の保護者）から
25 人（34.6%）	３人（4.2%）	４人（5.6%）
４．学校（先生）から	５．PTA 総会のチラシ	６．ホームページから
15 人（20.8%）	４人（5.6%）	１人（1.4%）
７．公民館等のポスター	８．市町村の広報誌	９．タウンニュース等タウン誌
12 人（16.6%）	４人（5.6%）	４人（5.6%）
１０．その他		
０人（0.0%）		

※「１０．その他」の意見　・兄弟が参加　・前回参加した

Ｑ２　この研修に申し込んだ理由は何ですか

１．参加者本人の希望	２．保護者から勧めた	３．その他
44 人（61.1%）	24 人（33.3%）	４人（5.6%）

※「３．その他」の意見　・娘の友達のお母さんから誘ってもらった

Ｑ３　参加者負担金（１８，０００円）はどうですか

１．相応だと思う	２．高い	３．安い	４．無回答
47 人（65.2%）	３人（4.2%）	22 人（30.6%）	０人（0.0%）

※「１．相応だと思う」の意見　・多様な中学生が参加できる負担額が望ましい
・経験する内容から考えると、満足
・個人でいくより安い

※「２．高い」の意見　・中学生なので、もう少し安ければと思った

※「３．安い」の意見　・家族で旅行をしようと思ったら、一人の料金でこの体験はできないと思うから
・普段体験できない研修内容であり貴重な体験のため、安い
・往復のバス、食事、研修費でこの金額は破格だと思う

Ｑ４　事前研修の時期はいつが良いですか

１．平日	２．土・日曜又は祝日	３．いつでも良い
６人（8.3%）	39 人（54.2%）	27 人（37.5%）

※「１．平日」の意見　・土日は部活、習い事と重なるため

※「２．土・日曜又は祝日」の意見　・部活や習い事がある平日よりも時間を確保しやすいため
・平日だと保護者が仕事で送迎できないため

※「３．いつでも良い」の意見　・子どもは夏休みなので、都合がつけば参加できるから
・部活や習い事があるが、合わせられるため

Q５　本研修の時期はいつが良いですか

１．７月下旬	２．８月上旬	３．８月中旬
13 人（18.1%）	53 人（73.6%）	６人（8.3%）

※「１．７月下旬」の意見
- 気温が高く暑すぎないため
- 宿題をやるゆとりがあるため

※「２．８月上旬」の意見
- ７月は学校や部活の予定と重なるから
- 今回のスケジュールがベストだから
- 夏休み中ごろでちょうどよいから
- ８月中旬はお盆と重なるから
- 夏休みにも慣れてきた頃だから
- 台風の影響がない時期であるから

※「３．８月中旬」の意見
- 夏期講習がお盆になると休みになるため

Q６　この研修は、台風などの天候によって目的地新島に渡航できない場合、今回のように代替スケジュールを実施しています。この対応について、どう考えますか。

１．新島への渡航ができないのであれば、中止すべき	２．代替スケジュールで実施すべき
１人（1.4%）	51 人（70.8%）
３．どちらともいえない	４．その他
19 人（26.4%）	１人（1.4%）

※「１．新島への渡航ができないのであれば、中止すべき」の意見
- 新島での活動が体験できないのは残念だから

※「２．代替スケジュールで実施すべき」の意見
- 子どもが楽しみにしているため、代替でも研修を行ってほしい
- 新島への渡航が目的ではなく、研修の体験や乗船することが目的であるため
- 代替スケジュールで実施することも子どもにとって貴重な経験になるため
- 他の市町村の子や同じ学校の子以外の子と交流するという目的は果たせるため
- 昨年度代替スケジュールでも多くのことを学び満足していたため

※「3．どちらともいえない」の意見
- 中止は子ども達が可哀想であり、代替スケジュールで実施したほうが良いが、安全面を考慮すると中止もやむを得ないため

Q７　他の市町村の中学生と交流したことについて

１．良かった	２．良くなかった	３．どちらでもない
71 人（98.6%）	０人（０.０%）	１人（1.4%）

※「１．良かった」の意見
- 色々な背景を持つ人との交流は学びになるから
- 普段接することのない方たちと交流し、お互いの市町村のことを知ることができたから
- 普段交流できない周辺市町村中学生との交流は視野が広がる貴重な経験だから
- 洋上体験を通じて新しい友達ができたから

※「３．どちらでもない」の意見
- 他校の子とも仲良くなれ、交流は広がり良かったと思うが、今回中３での参加であったため、研修後の遊ぶ約束や SNS などのつながりなど勉強へのきりかえが行いにくかった

Q８　この研修に参加して、お子さんの態度や考え方が変わったと思いますか

１．変わった	２．変わらない	○無回答
37 人（51.4%）	34 人（47.2%）	１人（1.4%）

※「１．変わった」の意見
- 新島の自然に惹かれ、帰宅後歴史や文化について調べていたから
- 他校の子との関わりについて今まで以上に積極的になったから
- いろいろな大人と関わり、将来を考えるきっかけになったから
- 主体的に行動するようになった

※「２．変わらない」の意見
- いつもと変わらない生活をしているから
- 残念ながら学んだことが普段の様子には出ていない
- ３日間では変わらない

Q９　お子さんをこの研修に参加させて良かったと思いますか

１．良かった	２．良くなかった	３．どちらでもない
71 人（98.6%）	０人（0.0%）	１人（1.4%）

※「１．良かった」の意見
- 他の学校の友達と知り合えてよかったと思うから
- 自立につながると思うから
- 大学が所有する大きな船に乗船できる機会はなく今回貴重な経験をしたから
- 日常の生活の中では体験することが出来ないことを多く経験できたから
- 集団行動になれてないので、参加させて良かったと思うから
- 人や自然との交流を楽しんでいたから
- 行く前はそこまで乗り気ではなかった様だが、また来年も行きたい！ととても楽しんだ様子だったから
- 親では経験させられない体験だから

※「３．どちらでもない」の意見
- 自主的な参加ではなかったので、受け身な部分が多かったと思うから

Ｑ１０　自由意見

※本事業の継続を望むご意見や、スタッフへの心温まるお言葉を多数いただきましたが、一部割愛させていただきました。ありがとうございました。

◆　人見知りなところがあり、打ち解けるのは少し時間がかかる様でしたが、昨年から本人より参加希望があり、参加させていただきました。自分の意見をみんなの前でも伝えられるようにと親の思いもありました。事前研修から既にグループのお友達と仲良くなれたと嬉しそうに話してくれ、研修では、自分らしくたくさんの人と接することができ、洋上フェスティバルのイベントも協力して終えることができ、充実した研修でした。この研修を経験したことで色々なお友達がいて身構えず、自分らしさを出して接することの楽しさや、そういった仲間と協力し意見を出しあって物事を成し遂げる充実した思いを得ることができたと思います。事業に関わって下さった方々、皆様ありがとうございました。

◆　参加させていただき、とても良い経験をさせていただきました。帰ってきたときに話をする様子などからとても成長を感じられました。本人も経験したことから多くの学びや交流を通じて色々なことを感じられたそうです。中学生の夏休みにこのような貴重な体験ができ、本当に素晴らしいと思いました。ありがとうございました。

◆　他校の中学生と知り合う良い機会になってよかったと思います。星空体験など印象に残った出来事などもあって良かったと思います。

◆　今回の事業は、小学生の頃からのお友達と「一緒に洋上体験に行こう」とお互い約束しあっていたのが一番の参加理由です。あまり機会のない船に乗れること、普段行くことがない新島に行けること、そして色々な学校・年齢・性別の中学生と関わることで人とのコミュニケーションに積極的になって欲しいと思いました。帰宅後の息子は疲れを感じさせないほど笑顔で饒舌に洋上体験のことを話してくれました。色々な子ども達と話すことで色々な考え方があり、あまり一つのことにこだわりすぎなくても良いとポジティブに感じたようです（普段は反抗期でほぼ話をしないです。話してくれたことでとても楽しかったのだと感じました）。また、船の旅の素晴らしさや船内の食事のおいしさについてもいまだに話しています。心の残る良い体験をすることができて本当に良かった！息子は来年も参加を希望しているので、参加できたらと思っています。洋上体験は多くの人が携わる、とても大変な事業だと思っています。もし、可能であれば継続してもらいたいと思っています。

今は少子化で色々な学年や性別の子どもと接する機会が減っていると思います。この事業で少しでも多くの人と豊かな自然と接し、色々な気持ちを共有し、心身ともに成長ができることを祈っています。

最後に息子は新島の「きれいな海」を守るためにはどうしたら良いかを一生懸命調べています。彼の小さな活動で未来の新島のきれいな海が守れたら良いなと願っています。ありがとうございました。

◆　来年も参加を希望しています。ありがとうございました。

◆　貴重な体験の機会をありがとうございました。多感な中学生時代に人との交流や自然や文化に触れる体験は、その後の人生の糧になる思い出や経験になると思います。「体験格差」が問題となる昨今、このような事業が市の事業の一環として実施されていることの意味はますます大きくなるものと感じます。ご担当者の皆様、ご関係者・協力者の皆様のご苦労、ご尽力は並々ならないものがあると推察、感謝申し上げますが、一人でも多くの中学生が参加の機会が得られるよう願う次第です。

◆　大学の先生や大学生・大学院生からご指導いただいたと聞き、専門的な知識を持つ方からのお話は有益だったと感じています。初めて参加させていただきましたが、事前研修や丁寧な配布資料で不安なく送り出すことができました。本人も貴重な経験ができたと喜んでおり、是非来年も参加したいと話しています。この場をおかりして、関係者の皆様へお礼を申し上げます。ありがとうございました。

◆　普段生活している中では体験できない船での活動に参加できると聞き息子と話し合って参加しました。また、違う中学校の子も多く参加するということで、自分から積極的にコミュニケーションを取らないといけない状況になるので、そういった場での自分の行動が大切になるよねと話し、送り出しました。帰ってきてから話を聞くと「楽しかった」「～がすごかった」など充実していた様子は伺えました。何が変わったかと言われると大きく変わったところはまだ見受けられませんが、息子の夏休みの良い経験となっていることは確かだったと思います。職員の皆様、大変お世話になりありがとうございました。

◆　今回、子どものほうから洋上体験に参加したいと言われて「ビックリ」しました。乗り物酔いがひどい子なので心配が先に車酔いと違い船酔いは逃げ場がないんだよと話をし、その日の前後の予定が物凄くタイトだったので、自分で体調を整えて全ての予定を休まずやりきる約束をして参加することを決めました。普通に生活していたら、体験のできないことや同じ年代の知らない人たちとの団体行動で色々なことを話し合いながら進めていくことなどで何か目覚めてくれればと思っています。参加して物凄く変わったと感じることはないのですが、少しだけ自分の想いを伝えることができる様になったのかなと思います。このような体験で自分の考えを人に伝えることができるようになってくれたらと思っています。また、このような体験があれば参加したいと言っており、私もそう思っています。１日目酔ってしまったようでご迷惑おかけしました。素敵な体験をありがとうございました。

◆　昨年に続き、２年連続で参加しました。昨年は天気が悪く、新島に行くことが出来なかったため、どうしても今年参加したかったようです。中３で塾を休んでまで参加させることへの心配はありましたが、本人の希望を通しました。楽しい時間を過ごしてきているので、その分の勉強はがんばってもらうつもりです。普段は体験することが出来ない船での生活です。今後も続けてもらいたいと思います。

◆　同じ方向を向いて参加できる同年代との関わりは楽しく、また、得るものが多いと思いました。この多感な時期に感じ、ひとまわり大きくなってほしいと思い参加させましたが、この研修はとてもありがたいものでした。ありがとうございました！

◆　学校や家庭とは違う環境の中で、中学生としてどう社会と向き合うのか、親とは離れての集団生活を試せて良かったです。多様な他者との交流が少なくなってきているので、見えない力になって、学びや成長に役立っていると思います。綿々と続いていることに感謝いたします。ありがとうございました。

◆　今年も参加させて頂き、ありがとうございました。普通の人が体験できないようなイベント等があり、子どもにとって貴重な体験になったと思います。なにより去年は新島に渡航できなかったので、今年は渡航できて、大変良かったと思います。今後も事業が末永く継続されることを祈っています。

◆　船での生活や星空観察など、貴重な体験ができそう、またはあわよくば海洋学などに興味を持ってもらえたらいいと思い、参加させました。天候にも恵まれ、とても楽しく過ごせた様です。さすがに、海洋学を勉強したい！とまでは行きませんが、参加するに当たって海洋学という学問があることや海の大切さ・恩恵など話せたことは良かったと思ってい

ます（水圧の実験などはとても興味深かった様です）。今回、体調の関係で海水浴には参加出来なかったのですが、参加者説明会の際、体調などの関係で海に入れない場合の過ごし方や入浴の説明があると助かったなと思います。洋上体験に興味をひかれ、参加させていただいたのですが、広域連携であるならば、せっかくなので、出発までに自分で他の地域のことを調べることを促すなど何かしらの形で、それぞれの地域を知る機会があると良いのではないかと思いました。楽しく過ごさせていただきありがとうございました。

◆　親と離れて普段ではできない船での生活や大人との関わり、いつもと違う同年代の人との交流は少なからず刺激になったようです。内向的な性格の子ですがほぼ初対面の人達と一緒に生活を共にするため、自分から積極的な行動が普段よりできたのではないかと思います。市町村主催で、過去の実績も安心を感じることができ参加を決めました。多感な時期にできる１つの体験チャンスとして続けて頂きたいと思います。貴重な体験の機会をいただき、本当にありがとうございました。

◆　様々な体験を子どもにさせてあげたいので、今後もこの事業は継続して欲しいですし、他にも子どもが参加できる事業を増やしていってもらえたらいいなと思います。小学生が参加できるものはたくさんありますが、中・高校生が参加できるものは少ないので今回の洋上体験はとても良かったです。

◆　子ども自身が、友人との交流がとても楽しかったようで良かったです。同じ中学校が誰もいなかったため、他校の友人もたくさんできて、色々と参考になったようです。また、機会があれば再会したい！！と言っています。他地域の方との交流を増やしていきたいようなので、他にも参加できることがあれば参加させたいと思います。事業を行って頂き、準備、付き添い等、暑い中ありがとうございました。

◆　子どもがどうしても洋上体験に行ってみたい！！と言うので参加させました。望星丸に乗ってみたいという動機が一番のようでしたが、研修が終わると仲間と過ごした時間が何より楽しく思い出に残ったようです。学校ではいつも同じ仲間、家では好き勝手に過ごしていますので、このような環境の中でまだお互いのことをよく知らない者同士がコミュニケーションをとりながら協力していく体験は人間の心の成長に必要なエッセンスが散りばめられているように思います。今後も、このような事業がずっと続いていき、多くの子ども達に参加していってほしいと願っております。

◆　船上という特殊な環境で不便さを理解しつつ、協力することや相手を気遣うこと、未知の体験をして欲しくて参加させました。普段使っている携帯電話などを自由に使えず、最初は戸惑っていたようですが、カメラで記録を撮ったり、仲間とお話したりと普段と全然違う体験ができ、充実した３日間だったようです。帰宅した時の顔は達成感にあふれ、言動も心なしかハキハキとするようになりました。このような体験はぜひ継続して頂きたいですし、弟（小３）も兄をみて、自分も行きたいと今から期待しています。体験記等含め宣伝などもっとしてたくさんの応募が増えることを期待しています。ありがとうございました。

◆　友達に誘われて今回初めて参加しました。もともと親和的で人が好きな性格なので、あまり心配はしていませんでしたが、２泊３日で初めての仲間とうまく過ごせるか不安できたが、事前研修後に晴れやかな表情で「すごく楽しみ」と話していたので安心しました。当日もお天気に恵まれてとてもよい表情で帰って来て、ここでしかできない体験をたくさんした話をしてくれました。今後、部活の試合などで仲間と再会することを楽しみにしているようです。今回関わってくださった皆様に感謝致します。

◆　我が家では子ども達には心豊かに育ってほしいと願い、小さい頃から色々な体験をさせ

ていこうと心がけてきました。今回の洋上体験も普段の生活の中ではできない体験であると思い、娘に話したところ「行ってみたい！」と即答で参加を決意。幼い頃から物怖じせず何事にも積極的に取組む子だったので、何の心配もなく送り出しましたが、予想どおり思い切り楽しんできたようです。船の中での生活という貴重な体験はもちろんのこと、地域や年齢も違う新たな仲間との出会いも娘にとっては刺激的だったようです。慣れない人間関係の中で自分を表現したり、相手を尊重したりと、娘には学び多い時間になったのではないかと思います。短い期間ではありましたが、少し大人びて帰ってきた娘の姿からは、３日間の体験の中で多くのことを感じ、考え、心豊かな時間になったのだと感じています。「また来年も行きたい！」と思い出を聞かせてくれる娘を見て、親としても「行かせて良かった！」と嬉しい気持ちです。子ども達に貴重な体験を与えてくださった関係者の皆様に心より感謝申し上げます。この体験が継続していくことを親子ともども願っております。ありがとうございました。

◆　娘に洋上体験研修に参加することで、自立を高めたかったです。普段の生活態度にしても、反抗的なことばかりだったので、親から離れて生活することで、自分がどんなに恵まれた環境にいるのかを実感して欲しかったです。また、友達と一緒に参加することで楽しいことも経験して少しでも楽しい夏休みを過ごせたと思ってほしかったからです。中学生という年頃は成長の中でも難しい時期だと思います。その時に人の温かさに触れて、色々と感じて成長していってくれたら、どんなに素晴らしいことかと私は思います。子ども達のために参加してくださった職員の皆様に感謝しております。大変お世話になりました。ありがとうございました！！

◆　海の上で生活をする体験は私も夫も経験したことがありません。できればやってみたかったです。中学校での毎日は楽しいことばかりではないので、広大な海を間近で体験することによって、悩みが少しでも小さく感じられたらいいなと思い、参加させました。笑顔で帰ってきたので、ホッとしています。期待以上です。小学５年生の妹と未就学児の妹がいますが、彼女達が中学生になったら参加させたいと思います。

◆　反抗期真っ只中で、親から離れて新しい経験をするのにとてもタイミング的にも内容も全部が良かったです。グループが作られていたので、その中で協力し合うことや、普通の旅行では経験できないような内容で、研修としているところがポイントなのかな？と思います。「もっと行きたかった。来年も行く！」と本人は言っていたので、２泊３日ではなくもっと長い研修（５泊１WEEK など）も自覚がより出てきて更に自信となり、良いのではないかと思いました。それについて協力者が必要であれば、募集してもよいのかなと思います。これからも是非とも素晴らしい企画を続けていってもらいたいです。企画準備、引率から関わった全ての方に感謝致します。ありがとうございました。

◆　普段の生活では経験することのできない体験をさせていただき、とても嬉しそうで楽しそうに話してくれました。特にキレイな海や星空には感動したようでした。船上での友達との生活も全てが貴重な体験だったと思います。この事業に尽力して下さった全ての方に感謝申し上げます。

◆　反抗期で親と旅行することもなくなり、少しは外で活動してほしい、また、規律を守ることを学んでほしくて参加させました。期待に対しての効果は目に見えてはいませんが、本人にとって良い体験になったと思います。

◆　引っ込み思案な子だったので、自主性・コミュニケーションの図れる子になってほしいと参加させていただきました。他校の生徒とのつながりを大切にしていたり、リーダーシップをとるようになり、部活動に生かせているようです。とても素晴らしく貴重な体験をさせていただけること、また、たくさんのスタッフの方々に子ども達を見守っていただ

き、ひとまわりもふたまわりも成長した子ども達の姿に感謝の気持ちでいっぱいです。今後も是非継続していただきたいです。来年は下の子（来年中学１年男子）も参加させていただきたいと思います。本当に本当にありがとうございました！

◆　子どもの経験、体験を増やしてあげたいと思い、申し込みしました。きっと子ども自身としては、感じるものがあったのだろうと考えています。
　２人とも男子で「楽しかった」の一言で終わってしまったので、子どもが経験している様子や内容（写真等）を配信されると保護者として安心できるし、研修後の親子の会話につながるのではないかと感じました。
　中学生という時にこのような経験は貴重だと思います。多くの方の協力があり運営していると思いますが、是非今後も継続してください。

◆　親元を離れて２泊３日で過ごすため、子ども本人が自分事として考えて行動しているように事前の荷造りから感じました。
　研修中も携帯での写真撮影が OK だったことから、4 枚程の写真を送ってもらい、何がしているのかが分かりました。
　男子だからか、帰ってきてからの感想は多くはありませんでしたが、体験したことで感じてくれている何かがあるのではないかと思います。事業を運営実施していただき、ありがとうございました。

◆　広い視野を持っていろいろな体験をして、これからの人生に役に立てばいいと思い参加させました。

◆　今回、初めて自分からこの研修に参加したい（洋上体験というよりは、きれいな海にひかれた様ですが）と言ってきた時は驚きました。自分から普段動くタイプではないので、案の定日が近づくにつれ、不安がつのっていた様ですが、洋上体験 1 日目の夜はメールがきました。潔癖なこともあり、環境になじめないと。
　２日目メールはなく、３日目帰って来た時には、初日は緊張して話すのが大変だったけど、明るい班だったこともあり、日がたつにつれ仲も深まり楽しかったと言っていました。
　また、家族旅行、そしていつもの友達と行く学校行事とも違い、緊張の中にもある楽しさを見つけられたのかなと感じました。
　来年は、初めて来る子達を引っ張る立場で参加したいと言ってくれ、私は嬉しかったです。何十年と続けられている研修、今後も続いていくことを祈っています。

◆　可能であれば来年も参加したいと話しています。
　自身の責任感を身に付けてほしかったのですが、２泊では難しかったのか、自宅では見られないだけなのか、今の所全く変わらず生活しています。
　ただ、中々船泊はできないので、ありがたい体験ができたと感謝しております。

◆　本人の強い希望で参加しました。他校生もいることでトラブルなどの心配しましたが、本人は、キレイな星空や海、夕日と、楽しい事ばかりだった様です。
　他校生ともコミュニケーションをしっかり取りながら、３日間過ごせた様で良かったです。親としては送迎等があることで参加しやすかったです。

◆　もう少し日付が長くてもいいと思いました。とても貴重な体験をさせてあげられた思います。

◆　以前に兄が参加し、その頃から行くことを楽しみにしていました。他の市町村の方との交流においても、心配することなく参加することができました。新島での自然にふれ、海上での星空がとてもきれいだったと嬉しそうに話してくれました。大自然に囲まれ、たく

さんの方々と共に貴重な体験が出来、とても幸せだと思います。来年も是非参加したいと言っているので継続してもらいたいと思っています。

◆　班内会議でスタンツを皆でつくりあげる時間はとても充実した時間だったようです。翌日からの旅行中にもずっと話をしていました。学年や学校が違う子たちと過ごすことで色々なタイプ、魅力をもった人を見て刺激的だったようです。船での生活もなかなかない経験で良かったようです。初めは、兄が行ったため、行ってみるというくらいでしたが、行って良かった、友達ができた、今度会いに行くといっています。良い機会をありがとうございました。

◆　新島の渡航や星空観望ができとても嬉しそうに帰ってきました。昨年も一緒に参加できた子と、また会えたことや前には船酔いが少しあったそうですが、今回は船から降りて島で過ごせたことで、気持ちの余裕があったようでした。ありがとうございました。

◆　現代っ子には不可欠と言えるタブレットやゲーム機が無い環境下でも楽しみを見つけ、仲良く協力することで得られる達成感を体感して欲しいと思い参加させました。結果、日常の便利さが当たり前でないと感じてくれたようで、デジタル機器への執着が薄れた気がします。内気な性格ですが、研修後は他者に心を開こうとする様子も見られ、期待した以上の効果がありました。このような価値ある事業は是非継続していただき、一人でも多くの生徒が、自分の世界を広げる足掛かりとして積極的に参加して欲しいと思います。

◆　同じ中学から参加した人数が少なくものすごく残念に感じました。参加した楽しさなどを知ったら、参加したいと思う人も増えるのではないかと思います。船上での経験は、一生に一度あるか無いかなので、貴重な経験ができるこの研修を引き続き開催して頂けることを強く願います（本人も来年も行く！と気合十分です）。

◆　親としては、心配なことだらけでしたが、帰宅して、色々話を聴くと数日間ではありますが、充実した時間を過ごせたのだと思いました。他の市町村の子たちとの交流についても、部活で知っている顔だったり、昨年も参加していた子が参加していたりと、今年は余裕をもって友達作りができたと思います。また、星の観察についても、普段気にすることがあまりない星空に感動した話もしてくれました。船での生活もそうですが、体験ができないことをたくさん体験させてもらえたので、とても良かったと思います。ありがとうございました（草野さん、ありがとうございました。）。

◆　負担金はもう少し上げてもらって、２泊から３泊くらいになるともう少し楽しむ時間が増えるのではないかと…。とても楽しかった様子なので、本当にありがとうございました。期待した効果については新しい出会いがあり、友人ができたと本人が帰宅してそうそう話していたので、素晴らしい素敵な時間を過ごせたのだなと。夏休みでもうちは母子家庭で仕事をしていて休みをあまり取れなかったのでいい経験をさせてもらえてよかったです。

◆　最上級生として責任感を持って行動できると良いな、と思いました。実際は学年問わずたくさんの友達を作って帰ってきたのでリーダーシップを発揮できたのかな、と思っています。スマホを持っていないので閉会式終了時にホームページで知らせるなどしてほしかったです。大変お世話になりました。この事業がこの先も長く続きますように。

◆　旅費の振り込み方法を改善してほしいと感じました。コンビニか郵便局でも払えるようにしてほしいです。
　また、班での出しもの（スタンツ）については、そこまで重きを置かなくても良いように感じました。
　最後にスマホの有無について、スマホは持ち込み禁止でもよいのではないかと思いま

す。スマホは所持していましたが、本人が置いていくことを選択しました。

◆　大型船に乗って他市町村の子たち沢山と離島に行き、素晴らしくきれいな海で海水浴し、海洋調査もできて星空を眺め、船で宿泊。なんて素敵な経験でしょう。こんな経験は家庭ではさせてあげられないので参加させて頂けて本当に感謝です。行く前は部屋割で知り合いもおらず不安そうでしたが、部屋のメンバーで夜中２時頃までトランプ等をして、それも、とても楽しかったようです。帰ってきて経験したことを話してくれる様子から、興奮、楽しさが伝わり、見せてくれた写真からも貴重な経験を感じました。沢山の大人のスタッフの方に関わって頂く事業なので大変かと思いますが、是非、今後もずっと続けて頂きたいです。皆様に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

◆　体験に対して、子どもと自分の温度差がかなりあったと思います（子どものほうが熱量が高かった）。帰宅時とても興奮しながら体験してきた話をしていて、来年もまた是非参加したい、と言っていました。来年も参加できたら今度は私も同じくらいの熱量で一緒に楽しんだり学んだりする機会になったらいいな、と思っています。スマホのアイコンを船の写真にするくらい感動して心に残る体験ができたようで、良い夏の思い出になりました。ありがとうございました。

◆　初めての経験をたくさんすることが出来ました。船に乗ることも海で泳ぐことも１人で旅に参加することも初めてで、子どものやってみたい！という気持ちを大事にしてあげたいと思い参加を決めました。知らない子達の中で、２泊３日を過ごし、コミュニケーション能力の向上、１人で何でもやってみようというチャレンジの心が生まれ、普段の生活では知ることのない船上生活や大自然の体験を通して成長して帰って来たと思います。出来れば望星丸か普段どのようなことをしているのか、どうして秦野市とその近隣の市町村が参加できるようになったのかなどが知りたかったです。また、写真での様子など見られると良いと思いました。（市の HP では数枚掲載されていましたが…）大変貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。

◆　中学生という多感な時期に、こういった研修を通して日常ではできない経験を体験できるというのは、非常に有意義なことだと思います。色々と課題はあるかと思いますが、今後も是非、事業を継続していただけたらと思います。

◆　海が大好きな息子は、１歳ではじめて海水浴へ行った時、顔に水がかかっても、転んで頭が水についても大はしゃぎでした。海への恐怖心がなさすぎて心配にになり、油断すると危ないことを伝えてきましたが、海の上で過ごすことのできるこの研修で、海との上手なつき合い方をきちんと学んでほしいと思いました。帰ってきた息子は「楽しかった」としか言ってくれませんでしたが、感じることは多くあったと思います。今後に期待します。

◆　日常ではスマホやゲームから中々離れることが出来ない日々を送っているので、デジタルから離れる時間や、（制限の中で）限られた物しかないところで生活することを体験し、何か感じてもらえればと思い参加しました。旅行代金の振り込みをコンビニや ATM で出来る様になると大変助かると思いました。

◆　最初、知らない人達と行ったり、班は知らない人ばかりで、出し物を考えて発表するのを嫌がっていましたが、何とかうまく説得し、行ってくれたので良かったです。中々見ることが出来ないきれいな星を見ることが出来、露天風呂や、きれいな海で遊べて楽しめたと思います。今後も継続していってほしいです。

◆　貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。とても楽しかったと話しており、ほんの少しだけでも自分から積極的にコミュニケーションを取りに行けるようになったのではないかと感じています。

◆　極小規模の中学校に通っているので、普段できない体験や経験をしてきて欲しいと思い参加させました。心配はありましたが、子どもが帰ってきて、一言目に「行ってよかった。すごく楽しかった。」と言っているのを聞いて参加させて良かったと感じました。他校のたくさんのお友達と交流ができ、貴重な体験をたくさんさせていただけたこと、そして船員の方々、市町村職員の方々、先生方と一緒に過ごすことでき、とても良い思い出になったようです。この事業に携わり、子どもたちの様々な活動を支えて下さった皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

◆　希望する人だけではなく…というのは難しいと思いますが、より多くの生徒に体験してもらいたいと思います。船に乗ること、海洋について勉強すること、他の市町村の中学生と交流すること、どれも保護者だけの力では体験させてあげるのは、なかなか難しいです。是非、これからも継続していただきたい事業だと思っています。

◆　清川村はクラスの人数も少なく、たくさんの人との関わりを持つ機会が少ないため、色々な学校や学年の生徒と関われたことが親としてはとてもありがたい経験でした。また、親が体験させようと思ってもできない事業内容であることで中学生になったら是非参加して欲しいと思っていました。以前、他の兄弟が参加しており、とても良い経験だから必ず参加したほうがいいとの助言もあり、今回の参加につながったのだと思います。今後もこの事業は是非、継続して頂きたいと思います。関係して頂いた皆様には大変お世話になりありがとうございました。また、貴重な体験をありがとうございました。

◆　今回は参加させていただきありがとうございました。親とではなく子ども達とこのような貴重な経験をさせていただき本人のとてもよい思い出になり今後の本人にとってもいろんなことへ、成功体験として心に残るものだと思います。

◆　兄姉が日程やコロナで参加できず、残念な思いをしたので、今年、開催していただきとても楽しみにしていました。船での生活や新島でのウォークラリー、海水浴、他学校の生徒との交流や洋上フェスティバル、星空観測や海洋学習、どれも本当に貴重な体験で、多くのことを学んできてくれたと思います。ありがとうございました。

◆　今後も是非事業継続をお願いしたいです。子どもの成長にとても良い事業だと思います。

◆　子どもに貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。経費等の関係で事業の存続が難しくなってきていると聞きました。そんな中、皆様の努力により、研修を開催していただき、感謝いたします。可能であれば、来年以降も事業の継続を強く希望します。最後になりますが、子どものケガの対応につきまして、親身にご対応いただき、本当にありがとうございました。

◆　新しい友達もできたし、見識も増えましたし、学校になかった勉強もできました。今回の活動のおかげで、海についての新しい知識を得ることが出来ました。来年も参加させたいです。よろしくお願いいたします。

◆　親から離れて、自分のことは自分でやる生活も必要だと思ったし、船上生活なんて楽しそうだったので行かせたいと思いました。他校の子との交流に不安がり、事前研修後は「行きたくなくなってきた…」と話していましたが「楽しくないわけないから大丈夫!!行って

良かったって絶対思うよ!!」と送り出しました。それでも待っている私達も色々心配でした。船は大丈夫か。お友達と仲良くなれたか。ちゃんと楽しめているのか…。帰宅した息子の顔を見て涙が出そうでした。無事に帰宅してくれたこと。本当に楽しかったと楽しめたこと。何より、他校のお友達ができたこと。きっと大きく成長してくれたと思います。また参加したいと言っていました。ありがとうございました。

９　資料

◆東海大学　海洋調査研修船「望星丸」概要

１　資格

遠洋、国際航海、旅客船(第一種船)、
(海洋調査練習船)

２　船級

NK:NS*MNS* Ice Class ID
Passenger/Training Ship

３　主な内容

ア	全長	87.98m
イ	垂線間長	75.00m
ウ	幅（型）	12.80m
エ	深さ（上甲板、型）	8.10m
オ	満載喫水	4.80m
カ	国際総トン数	2174ｔ
キ	登録総トン数	1777ｔ
ク	燃料油タンク	401m3
ケ	清水タンク	185m3
コ	バラストタンク	345m3
サ	試運転最高速力	19.10 ﾉｯﾄ
シ	航海速力	17.00 ﾉｯﾄ

海洋調査船「望星丸」は、海洋調査・研究のための機能及び教育・研究、そして国際レベルの知的交流にふさわしい設備を完備したインテリジェント・シップです。

東海大学海洋学部の海洋実習及び海洋調査・研究を行うほか、外部機関との海洋調査・研究・洋上体験航海などを行い、洋上の研究施設として威力を発揮しています。

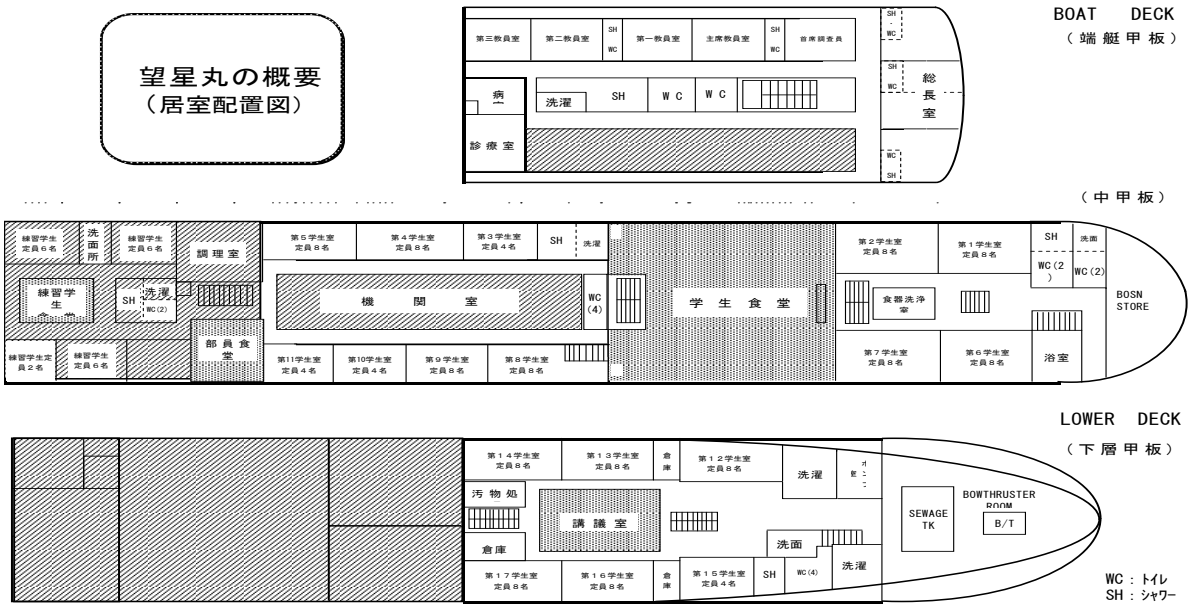
４　乗船定員

ア	乗組員	３３名
イ	教員・調査員	１７名
ウ	実習研修学生	１２０名
エ	練習学生	２０名
	計	１９０名（含乗組員）

５　安全設備

ア	救命艇　部分閉囲形８９名定員	信貴造船	２艇
イ	救命艇　複合型６名定員	東洋ゴム	２艇
ウ	救命筏　膨張式２５名定員	三菱電機	４組
エ	ＣＯ２固定消火装置（機関室用）	川重防災	１式
オ	スプリンクラー装置	能美防災	１式
カ	火災探知警報装置	能美防災	１式

望星丸の概要
（居室配置図）



令和６年度広域連携中学生交流洋上体験研修事業実施要項

１　趣旨

この事業の趣旨は次のとおりとする。

(1)　秦野市、中井町、大井町、松田町、二宮町及び清川村（以下「１市４町１村」という。）が市町村の枠を越えて東海大学の望星丸を用船し、中学生の体験研修事業を連携して行う。

(2)　１市４町１村の中学生が船上の集団生活を通じて交流と連帯を深めることにより、自主性、協調性及び他人を思いやる心を養う。また、日頃経験できない洋上生活を行うことで心身を鍛える。

(3)　海洋観測や星空観察、島の歴史や自然にふれあうことにより、自然のすばらしさ、厳しさを体験する。

２　主催等

主催　秦野市・秦野市教育委員会

共催　中井町・中井町教育委員会、大井町・大井町教育委員会、
松田町・松田町教育委員会、二宮町・二宮町教育委員会、
清川村・清川村教育委員会

３　事業の概要

(1)　事前研修

本事業に参加する中学生（以下「研修生」という。）に対して、本事業の趣旨、内容等についての理解を深め、本研修に必要な準備をさせるとともに、研修生相互の交流を図る。

また、団体行動の規律を徹底させ、本研修における各自の役割を分担させる。

・期日　令和６年７月１３日（土）　午前９時３０分～正午（予定）

・場所　はだのこども館　多目的ホール

(2)　本研修

・期日　令和６年８月３日(土)から８月５日(月)まで２泊３日

・行程　秦野市役所→清水港→新島→清水港→秦野市カルチャーパーク
（秦野市役所～清水港は大型バスを利用）

・使用船舶　学校法人東海大学海洋調査研修船「望星丸」１，７７７t

・内容　船上…海洋観測、星空観察､グループワーク、
洋上フェスティバルなど
陸上…海水浴、ウォークラリー、露天風呂など

４　広域連携中学生交流洋上体験研修事業参加者の構成

(1)　広域連携中学生交流洋上体験研修事業参加者は総勢１１８名とし、構成は次のとおりとする。

１	統括責任者	１名
２	運営管理者	１名
３	指導主任	１名
４	指導担当	５名
５	看護担当	２名
６	運営担当	８名
７	研修生	１００名

(2)　その他、当事業の実施に当たり実行委員長が必要と認めた者については、定員の範囲内において参加を認める。

５　構成員の任務等

(1)　任務

ア　統括責任者は、参加者を代表するとともに、全体を統括する。

イ　運営管理者は、統括責任者を補佐するとともに看護担当、運営担当を指導し、東海大学など外部との調整を行い、参加者全体を統括する。

ウ　指導主任は、統括責任者と連絡を密にするとともに、指導担当を統括し助言を与える。

エ　指導担当は、指導主任と連絡を密にするとともに、研修プログラムの企画運営及び研修生の指導的役割を担当する。

オ　看護担当は、参加者の保健、衛生について担当する。

カ　運営担当は、運営管理者及び指導主任と連絡を密にするとともに、庶務を担当する。また、指導担当を補助し、研修生の活動を支援する。

キ　研修生は、団体行動のもとに研修に参加し、役割を分担する。

(2)　選任等

ア　統括責任者については、実行委員会が指名するものとする。

イ　研修生の決定は、応募者の中から応募資格の規定に基づき、予め実行委員長が行い、実行委員会の承認を得るものとする。

ウ　研修生として不適当と認められる者については、研修前後を問わず研修生の資格を取り消すものとする。

エ　事業の円滑な実施を図るため、広域連携中学生交流洋上体験研修事業運営委員会を設け、その組織・運営については、実行委員会で決定する。

６　研修生応募資格及び募集方法

(1)　応募資格

ア　１市４町１村に居住している中学生。

イ　事前研修を含め、全日程に参加できる人。

ウ　本研修後、研修レポートを提出できる人。

エ　主催者の指示、注意を守り、規律ある集団生活ができる人。

オ　健康状態が良好である人。

(2)　募集方法

公募とし、所定の参加申込書に必要事項を記入し、１市４町１村の広域連携中学生交流洋上体験研修事業の担当課に提出する。

(3)　募集期間

令和６年５月１５日（水）から５月３１日（金）まで

７　研修生の参加負担金

参加する研修生の負担金は、１８，０００円とする。

８　その他

この要項に定めるものの他、本事業の実施に関し必要な事項は別に定める。

附　則

この要項は、令和６年４月１２日から施行し、この事業が終了する日限り、その効力を失う。

令和６年度広域連携中学生交流洋上体験研修事業実行委員会規約

（名称）
第１条　本会は、広域連携中学生交流洋上体験研修事業実行委員会と称する。

（目的）
第２条　本会は、広域連携中学生交流洋上体験研修事業実施要項の趣旨に従い、洋上体験研修事業について協議する目的で設置する。

（事業）
第３条　本会は、前条の目的を達成するため次の事業を推進する。
(1)　事業の企画立案、実施及び評価・反省に関すること。
(2)　運営委員会の組織・運営等に関すること。
(3)　目的を達成するための調査・研究に関すること。
(4)　その他、目的達成に必要な事項に関すること。

（構成）
第４条　本会は、秦野市、中井町、大井町、松田町、二宮町及び清川村(以下「１市４町１村」という。)の教育関係者、行政関係職員及び学識経験者９名で構成する。

（役員）
第５条　本会に次の役員を置く。
(1)　実行委員長　　１名
(2)　副実行委員長　　２名
(3)　監　査　　１名
２　役員は、委員の互選とする。
３　実行委員長は、本会を代表し、事業の総体的事項を統括する。
４　副実行委員長は、実行委員長を補佐し、実行委員長に支障があるときは、その職務を代行する。
５　監査は、会計の監査にあたる。

（顧問）
第６条　事業の総合的な企画・運営に関する相談役として顧問を置く。
２　顧問は、１市４町１村の教育長とする。

（会議）
第７条　本会は、実行委員長が招集する。
２　会議の議長は、実行委員長がこれにあたる。

（事務局）
第８条　本会の事務局は、１市４町１村の生涯学習主管課とする。なお、事務所は秦野市文化スポーツ部生涯学習課内に置く。
２　事務局は、実行委員会との連絡調整及び事業推進にあたる。

（その他）
第９条　この規約に定めるもののほか、必要な事項は実行委員会の中で協議して定める。

附　則
この規約は、令和６年４月１２日から施行し、この事業が終了する日限り、その効力を失う。

令和６年度広域連携中学生交流洋上体験研修事業運営委員会規約

１　構成及び選任について

広域連携中学生交流洋上体験研修事業運営委員会（以下「運営委員会」という。）は、広域連携中学生交流洋上体験研修事業実施要項（以下「要項」という。）に基づき、原則として１８名で構成する。

また、選任については、広域連携中学生交流洋上体験研修事業実行委員会が決定する。

２　任務について

運営委員会は、要項に基づき広域連携中学生交流洋上体験研修事業（以下「研修事業」という。）の研修プログラムの運営及び研修生の指導的役割を担う。

３　運営委員会の役割分担について

研修事業を円滑に運営するため、役職を次のとおり定める。

また、指揮系統を明確にするための組織図は別紙のとおりとする。

１	統括責任者	１名
２	運営管理者	１名
３	指導主任	１名
４	指導担当	５名
５	看護担当	２名
６	運営担当	８名

４　運営委員会議の開催について

運営委員会議は、秦野市文化スポーツ部生涯学習課（以下、「生涯学習課」という。）と調整しながら随時開催するものとする。

５　その他

この規約に定めるほか、本事業に関して必要な事項は運営委員会と生涯学習課で協議する。

附則

この規約は、令和６年４月１２日から施行する。

研修運営：広域連携中学生交流洋上体験研修事業実行委員会

秦野市・秦野市教育委員会、中井町・中井町教育委員会
大井町・大井町教育委員会、松田町・松田町教育委員会
二宮町・二宮町教育委員会、清川村・清川村教育委員会